

2016年3月期

スルガ銀行

インベスターズ・プレゼンテーション

Presentation to investors on fiscal year ended March 31, 2016

Meeting the Challenge of New Banking

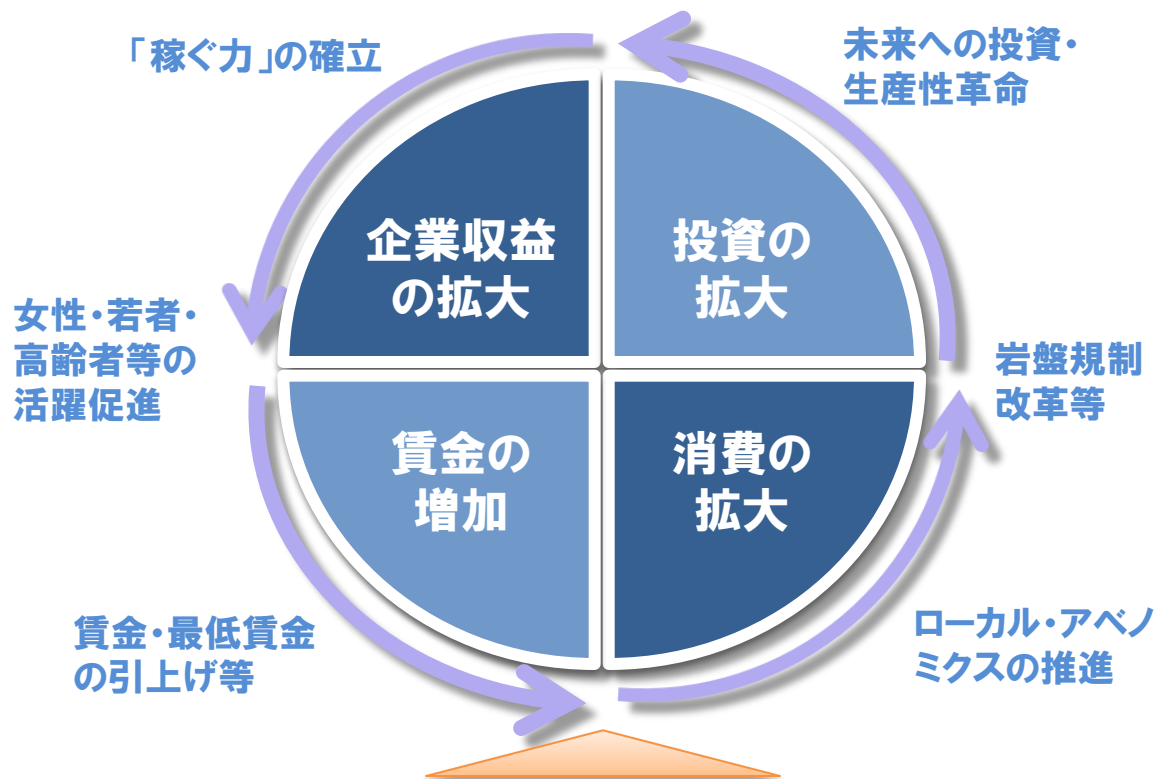


SURUGA bank

■ 日本経済の方向性

過去の成功体験と決別し、新たな挑戦による付加価値創造が鍵

アベノミクス第2ステージ
～希望を生み出す強い経済 名目GDP600兆円の実現に向けて～



安心できる
社会基盤

夢をつむぐ子育て支援

安心につながる社会保障

新たな課題

名目GDP600兆円に向けた、
新たな有望成長市場の創出・拡大

人口減少社会、人手不足を克服する
ための生産性の抜本的向上

新たな産業構造への転換を支える
人材強化

成長戦略の加速・進化に向けた視点

生産性革命を実現する仕掛け

成長を担う人材の創出

戦略的成長市場の拡大戦略

海外の成長市場の取り込み

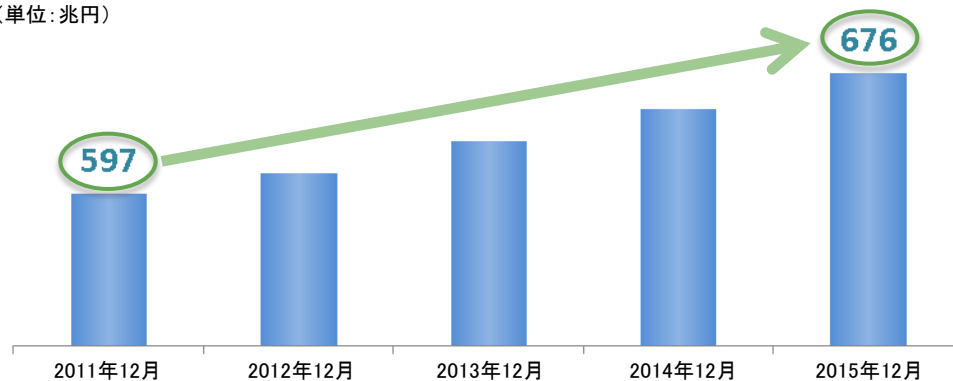
「改革2020」プロジェクト推進による
改革モメンタム

※出所：日本経済再生本部 産業競争力会議資料より作成

銀行を取り巻く環境

国内銀行における預金残高の推移

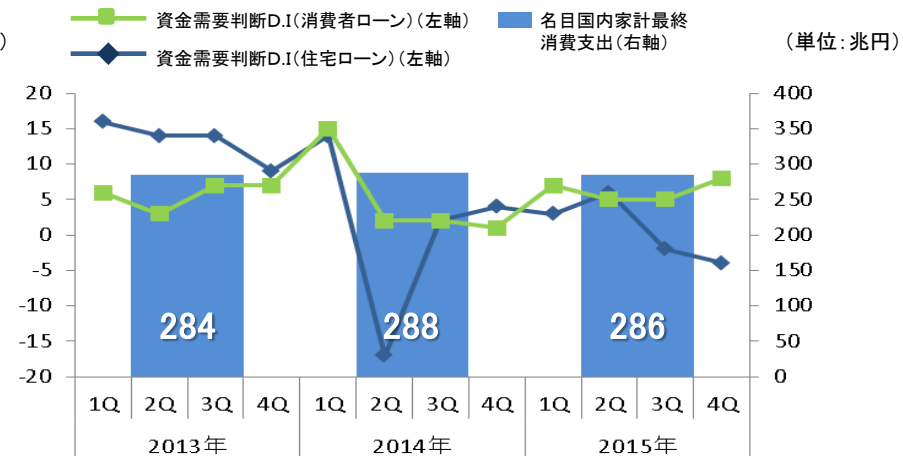
(単位: 兆円)



※出所: 日銀データより作成

家計消費支出と主要銀行の資金需要動向

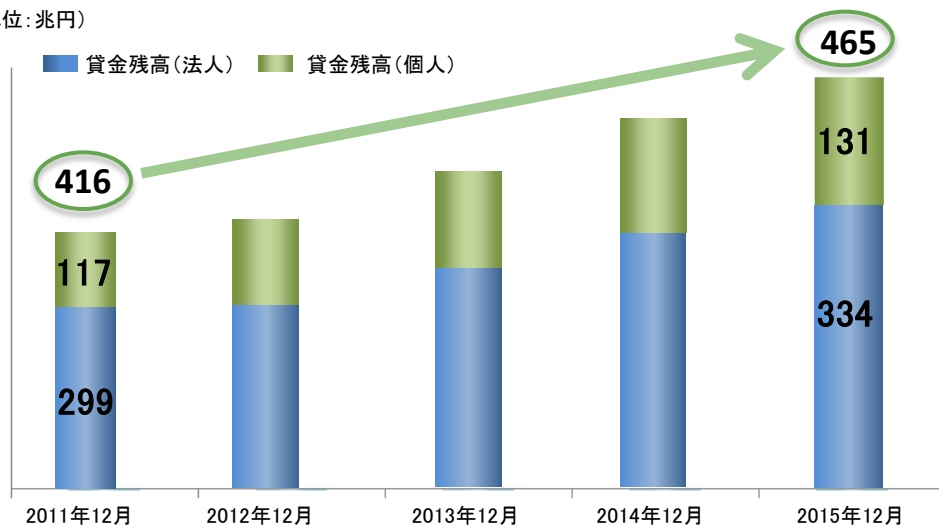
(単位: %)



※出所: 日銀データ、内閣府データより作成

国内銀行における貸金残高の推移

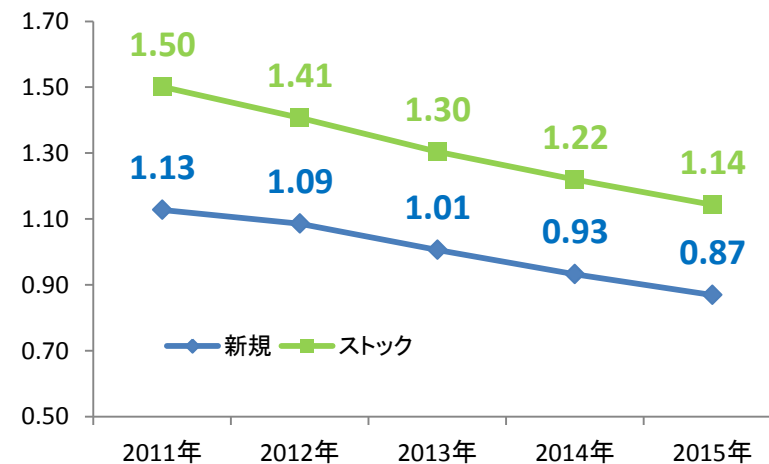
(単位: 兆円)



※出所: 日銀データより作成

国内銀行の貸出金約定金利の推移

(単位: %)



※出所: 日銀データより作成

■ 新長期経営ビジョン「Aim25」スタート

ミッションを掲げ、
そこに近づこうとする経営を目指す



ミッション

ビジネステーマ

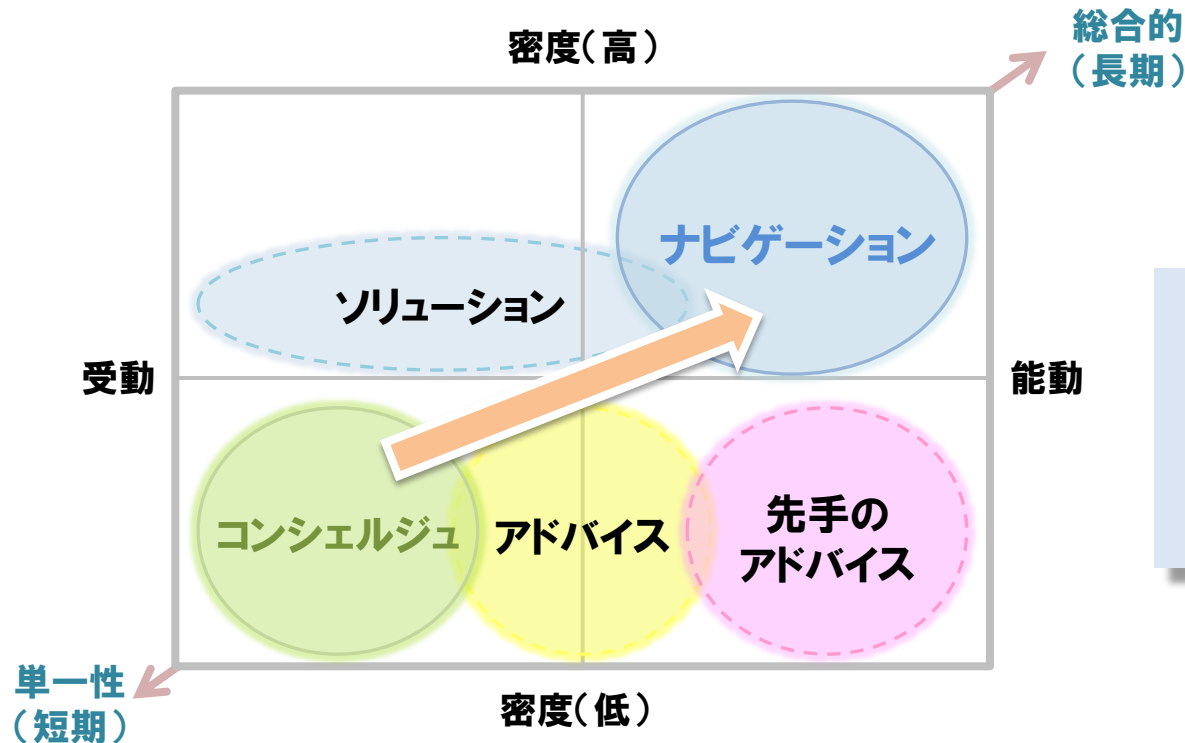
+

ミッション

ライフ アンド ビジネス ナビゲーター

〈夢をかたちに〉する、
〈夢に日付を〉いれる
お手伝い

■ Aim25 “「コンシェルジュ」から「夢先案内人」へ進化”

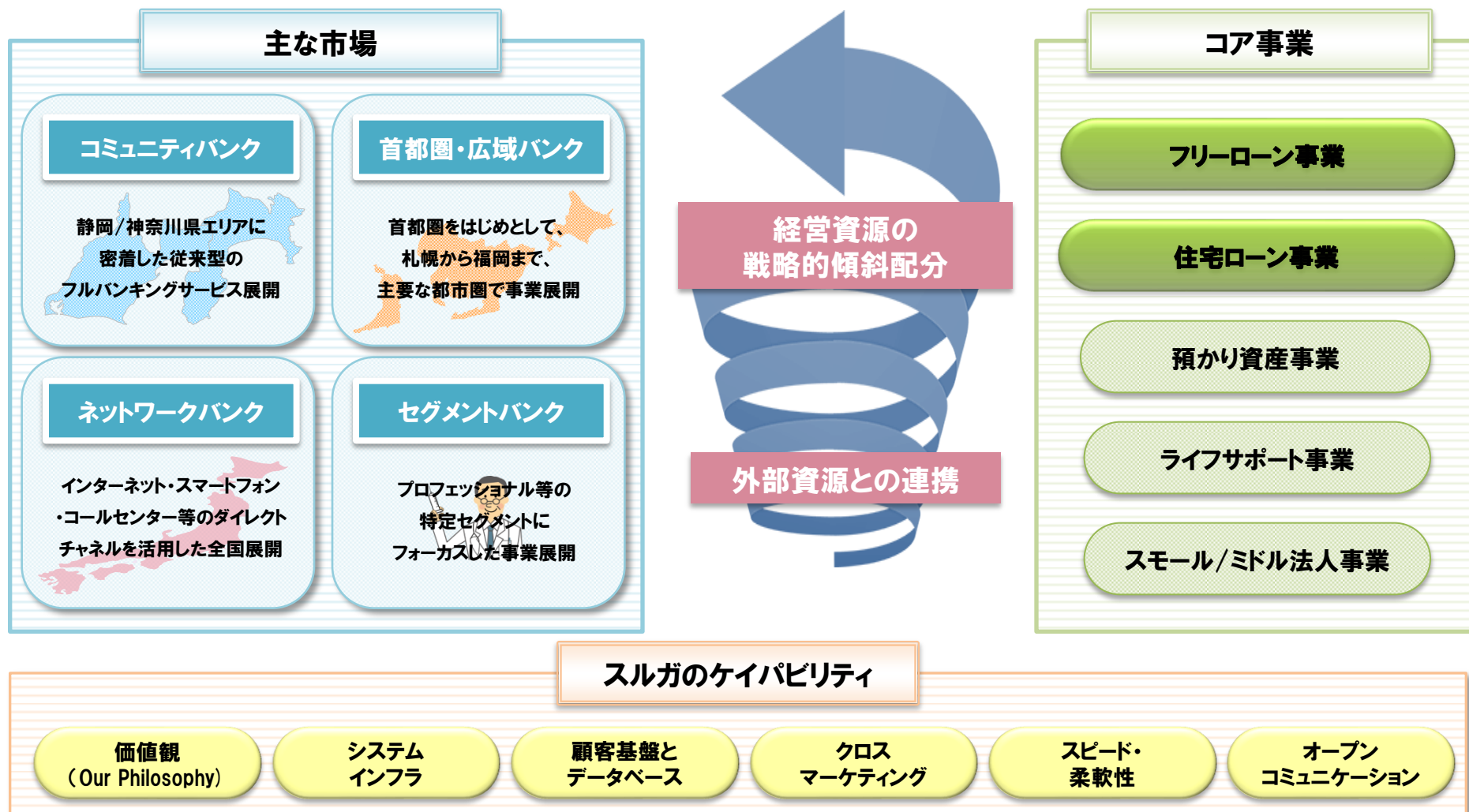


「ドリームナビゲーター」・
「夢先案内人」として
能動ベースの高付加価値
サービス提供を実現

■ 第1次経営計画 グランドデザイン

市場の特性に適応したコア事業を独自に進化させ価値を創造する

～スルガのリテール特化戦略で培ったノウハウを最大限発揮～



■ スルガの基本ビジネスモデル

スルガの考える「金融サービス業」としての使命

〈消費者〉

消費者ウォンツ /
個人消費を引き出す金融

個人
ローン

SURUGA

『小ロット×契約先数』で
リスク分散と高収益の同時達成

消費者の需要を創造する
～消費需要創造金融～

〈事業者〉

企業活動 /
企業向け金融

融資

返済

一般的な金融機関

ロットは大きいが、他行との
競合が厳しく収益性は低い

中小企業を中心に供給を支援続ける
～企業支援金融～

「広く消費者の健全な需要を喚起・創造すること」を目指し
個人消費者への金融という側面から国民経済の発展に寄与する

スルガの戦略ストーリー

《 効率的な経営による高収益創出 》

提供価値

「差」より「違い」の創造
高付加価値の金融サービス

ネットワーク

静岡・神奈川の店舗網
大都市圏店舗とネット支店の広域展開

インフラ

リテール特化の情報インフラ
データ分析・クロスマーケティング

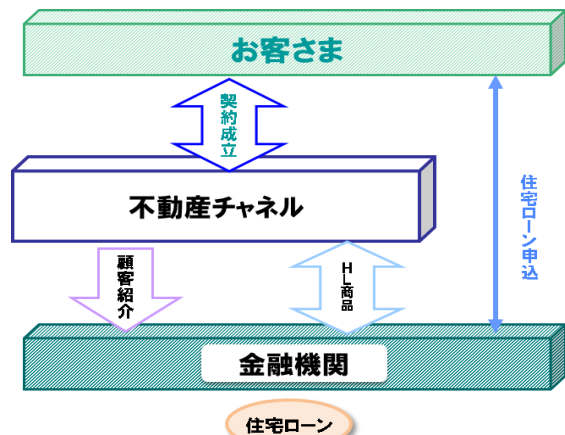
企業風土

前例なきことに挑戦する企業文化
「親しさと自由闊達」を育む組織風土

スルガの有担保ローン戦略

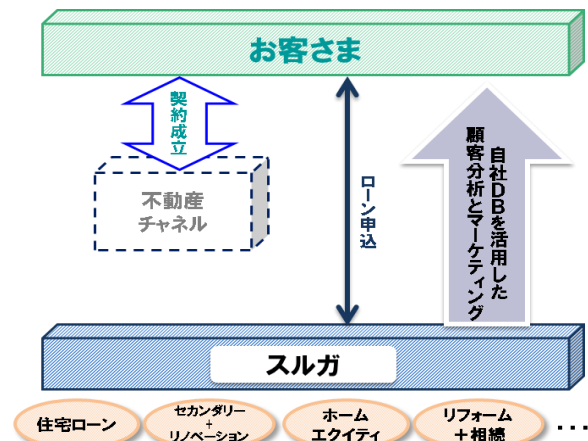
スルガの有担保ローンビジネスは、顧客のライフスタイルの変化にあわせて進化し続ける

一般的な有担保ローンビジネス



『不動産チャンネル』を起点とした新築中心の「住宅ローン」営業
= **モノラインモデル**

スルガの有担保ローンビジネス

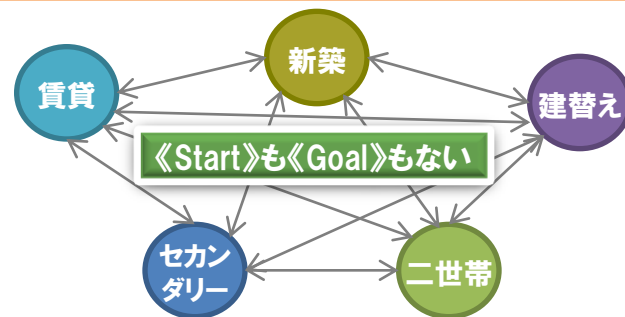


顧客のライフイベントや価値観に対応した「有担保ローン」営業
= **フルラインモデル**

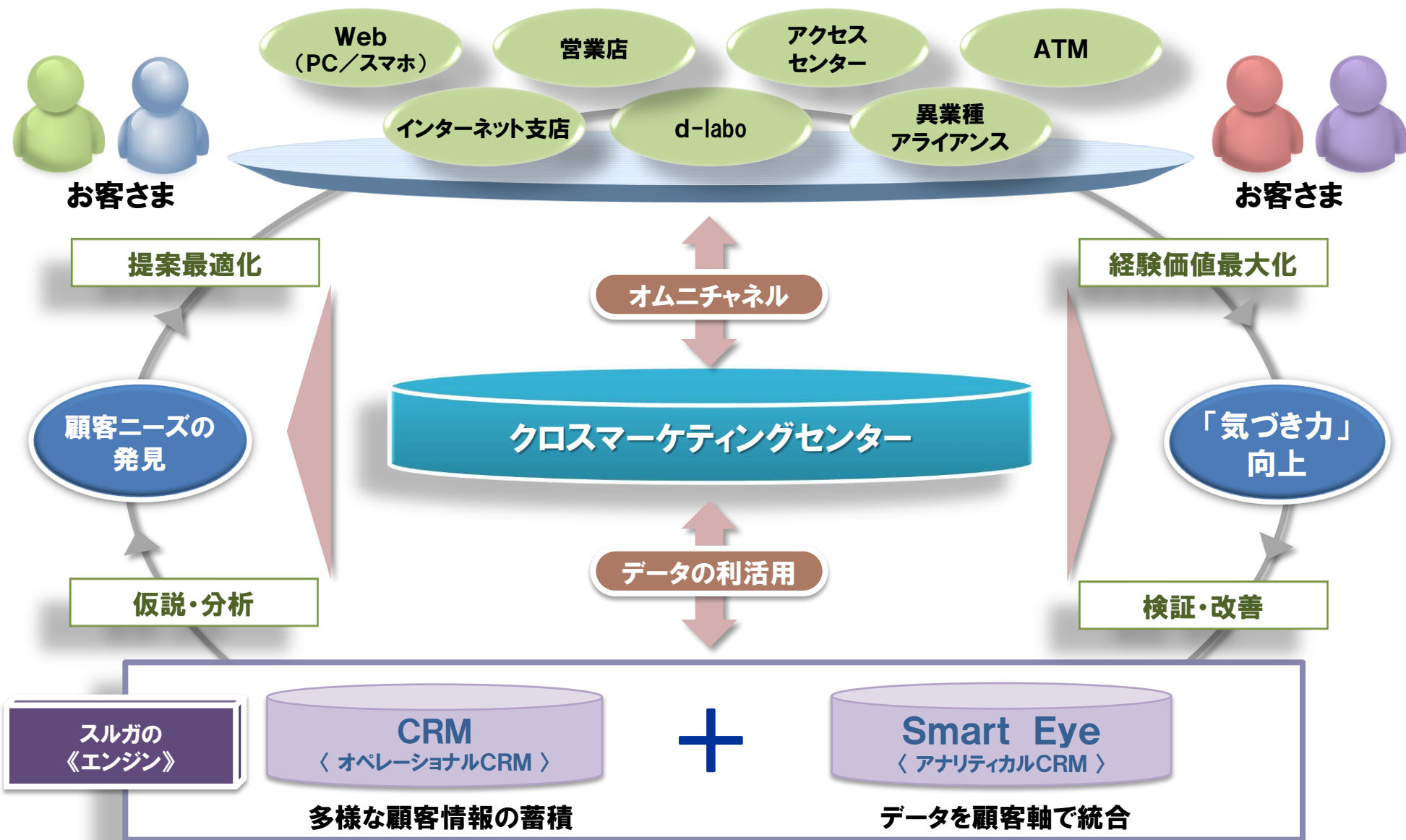
一般的な有担保ローンで対応可能な“従来の住まい方”



スルガの有担保ローンにより実現する“現在の住まい方”



■ スルガのフリーローン戦略



■ スルガのマーケティング戦略

一般的なアプローチ

ドミナント志向

社会潮流

人口減少、地域二極化

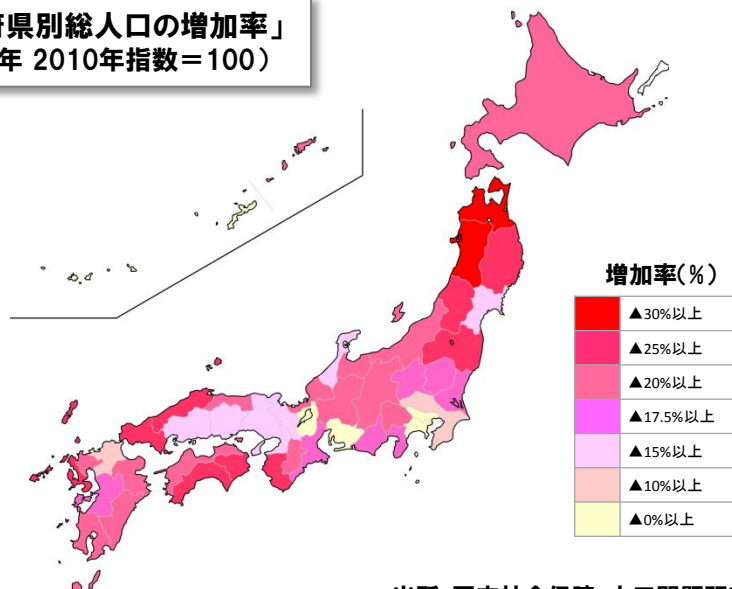
視 点

エリアシェア

戦 略

近隣エリア進出/地域連携

「都道府県別総人口の増加率」
(2040年 2010年指数=100)



出所: 国立社会保障・人口問題研究所

スルガのアプローチ

顧客軸

社会潮流

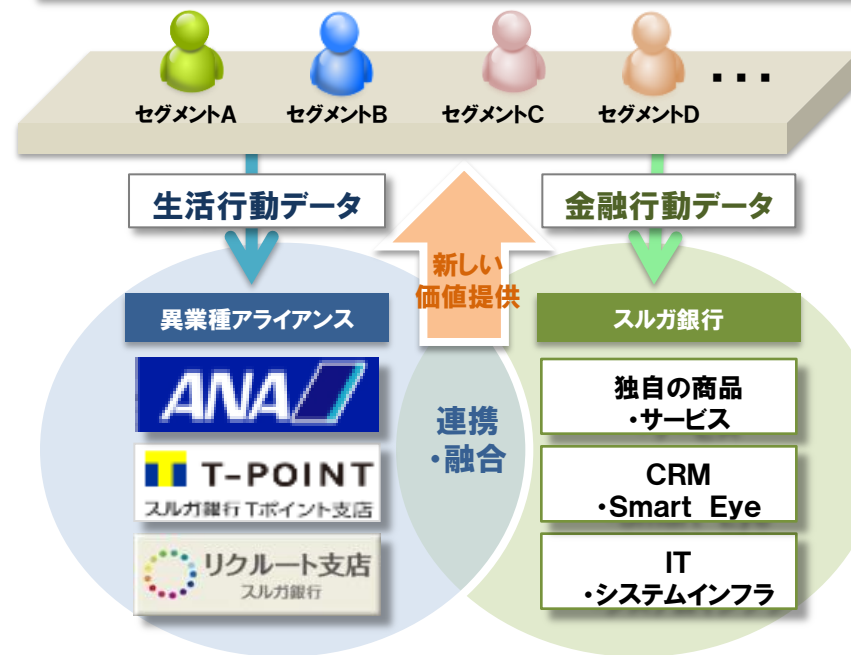
価値観/ライフスタイルの多様化

視 点

ターゲティング・パーソナライゼーション

戦 略

セグメンテーション・データドリブン

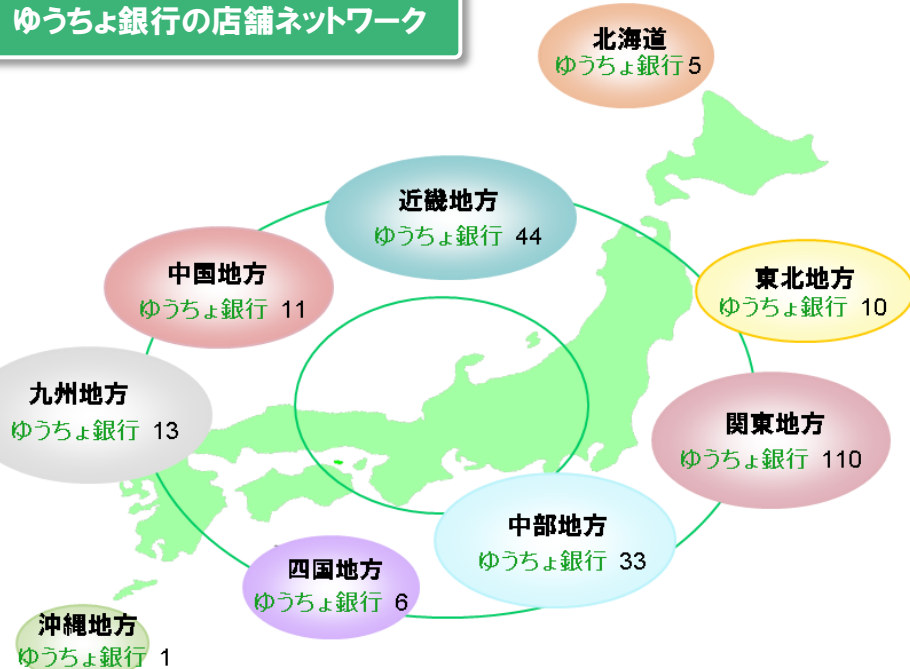


■ ゆうちょ銀行との業務提携

日本全国に広がるゆうちょネットワークを活用したビジネス展開

ゆうちょ銀行全233店舗で
目的別ローンおよびカードローンのお申込みが可能に

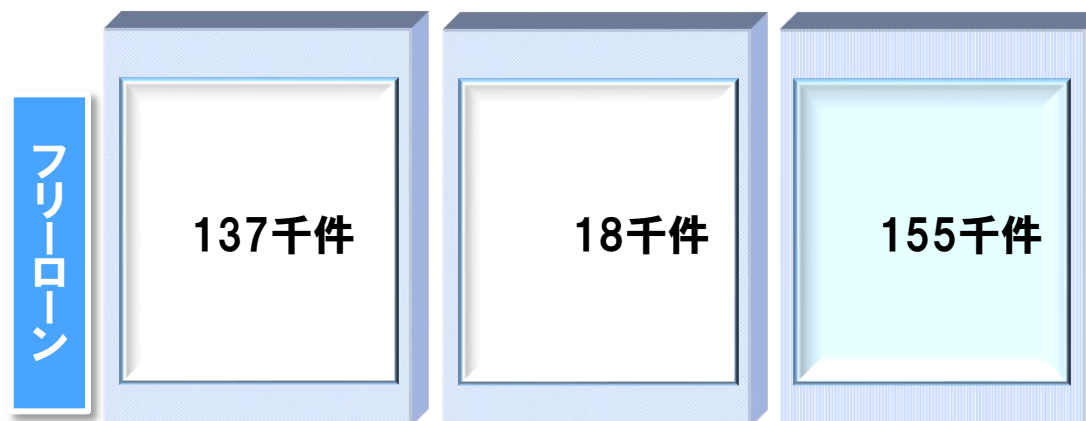
全国に広がる
ゆうちょ銀行の店舗ネットワーク



提携開始から現在までの実績



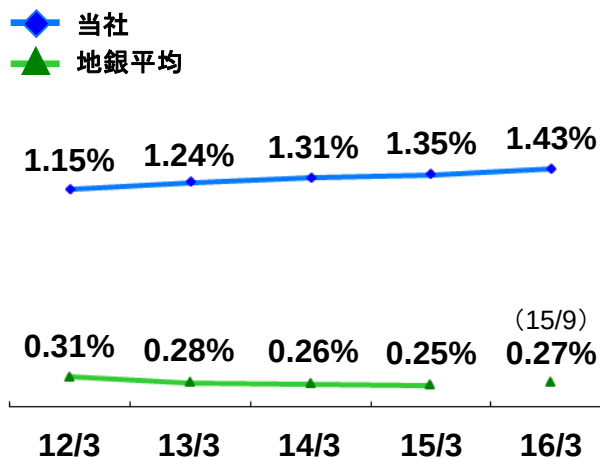
※実績は「実行額」ベース



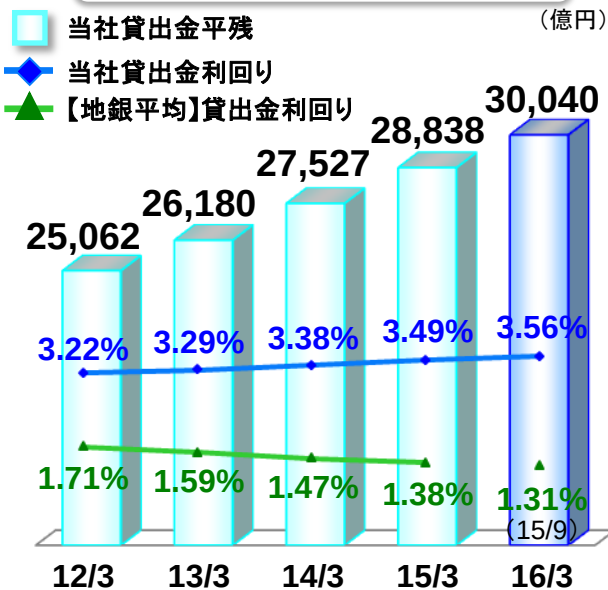
※実績は「契約」ベース

■ 利ざや等の状況 (全体)

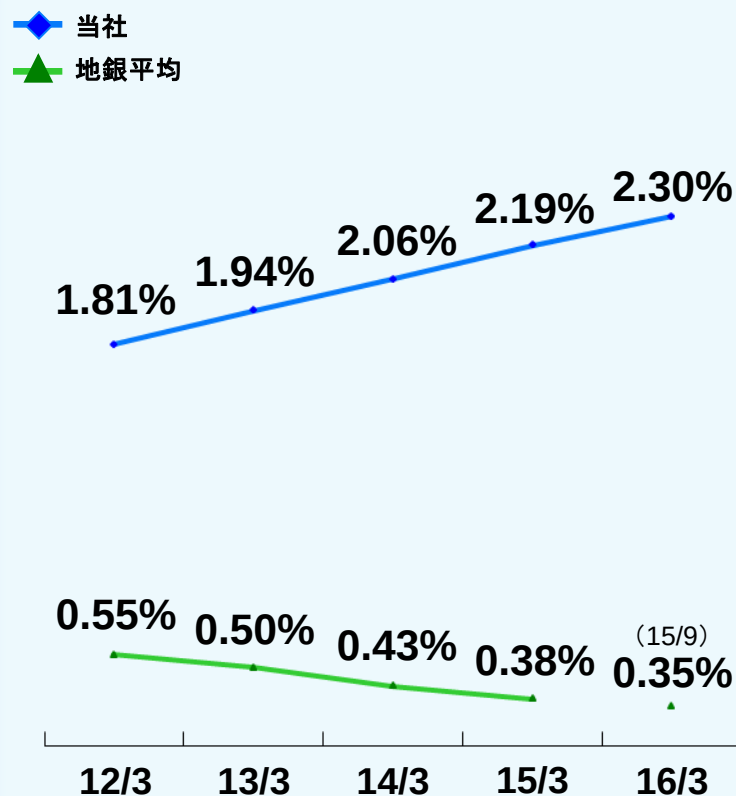
総資金利ざや



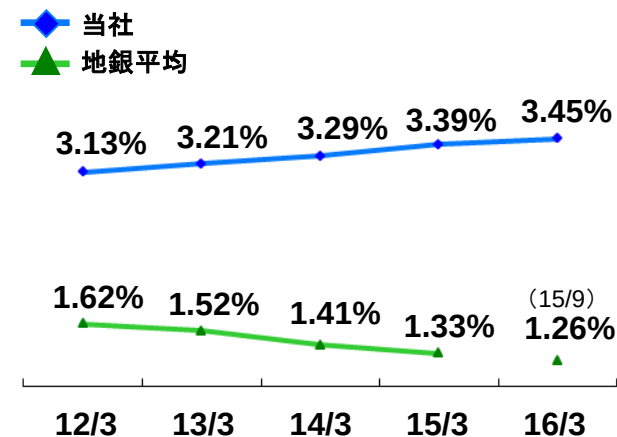
貸出金利回りと貸出金平残



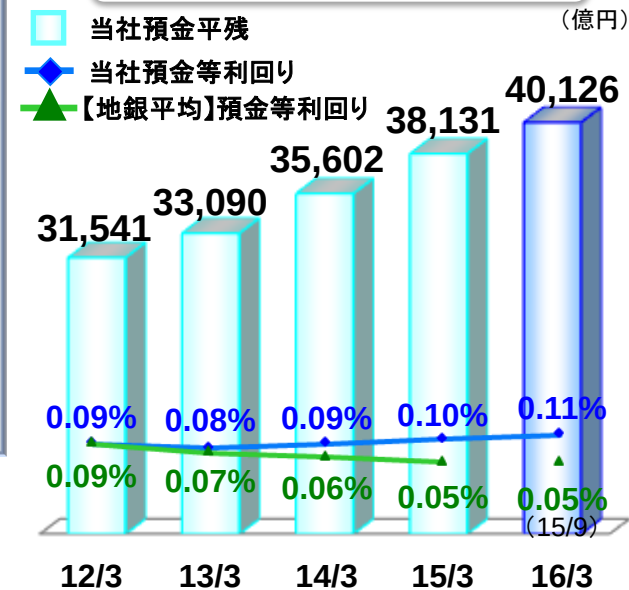
預貸金利ざや



預貸金粗利ざや

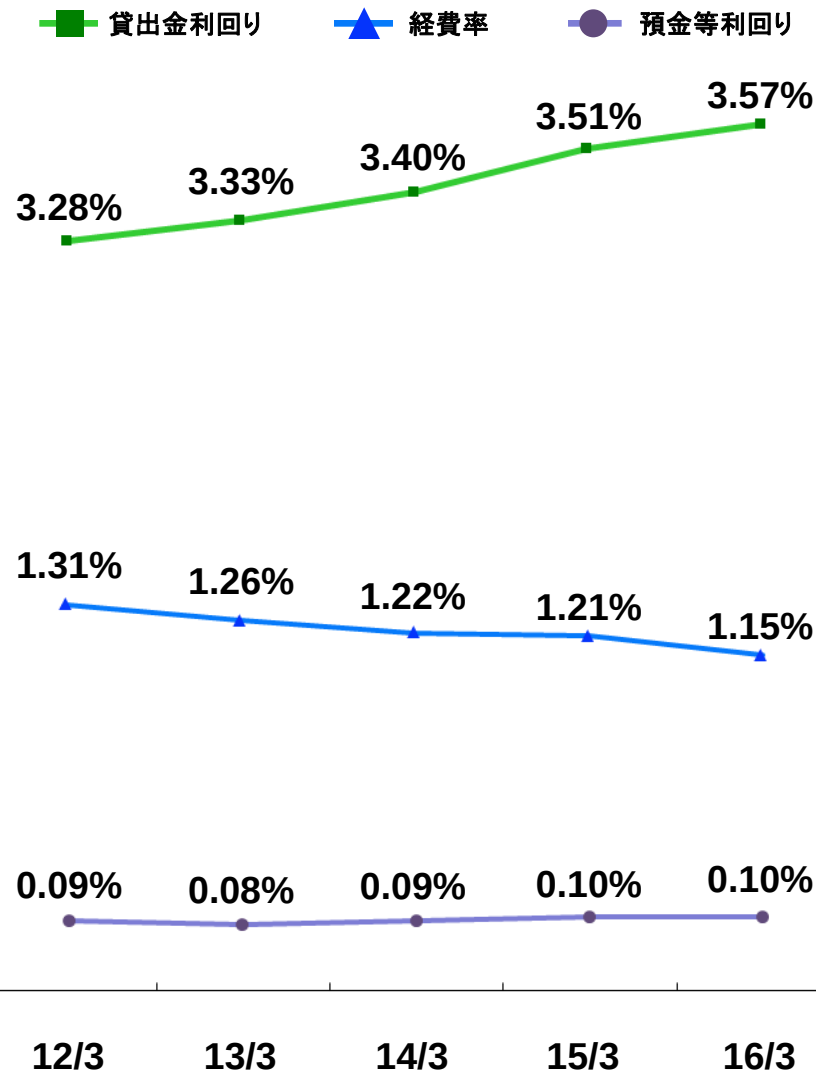


預金等利回りと預金平残

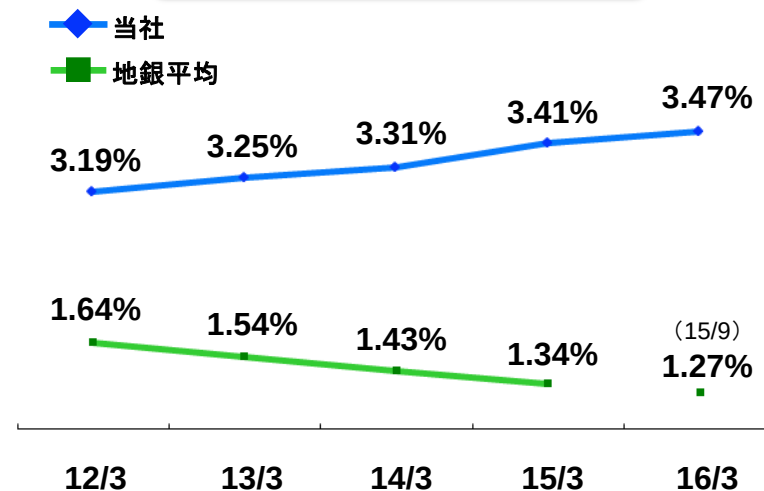


■ 利ざや等の状況(国内)

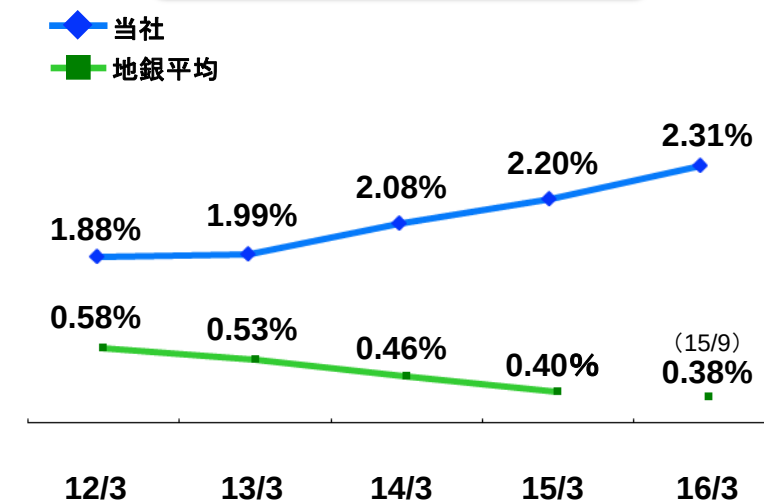
利回り・経費率の状況



預貸金粗利ざや

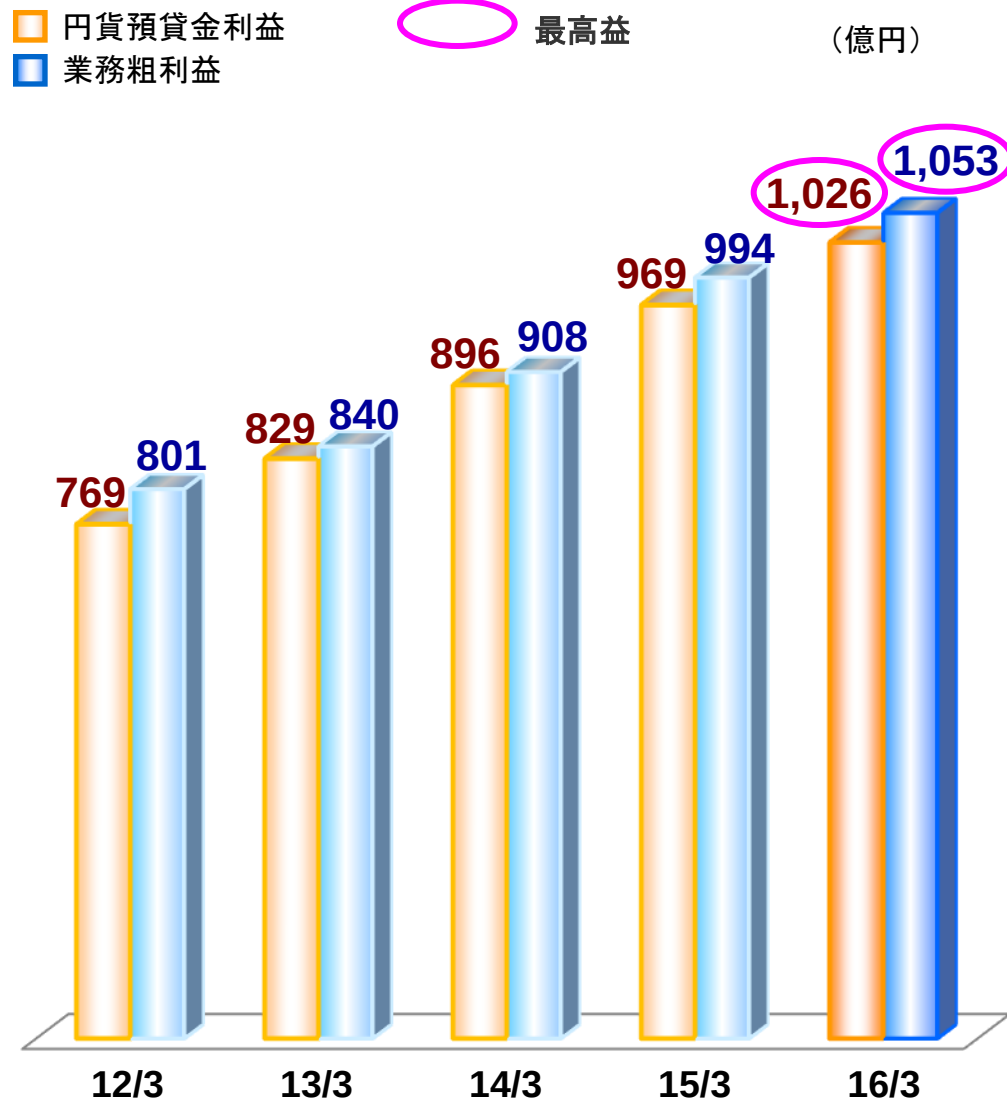


預貸金利ざや

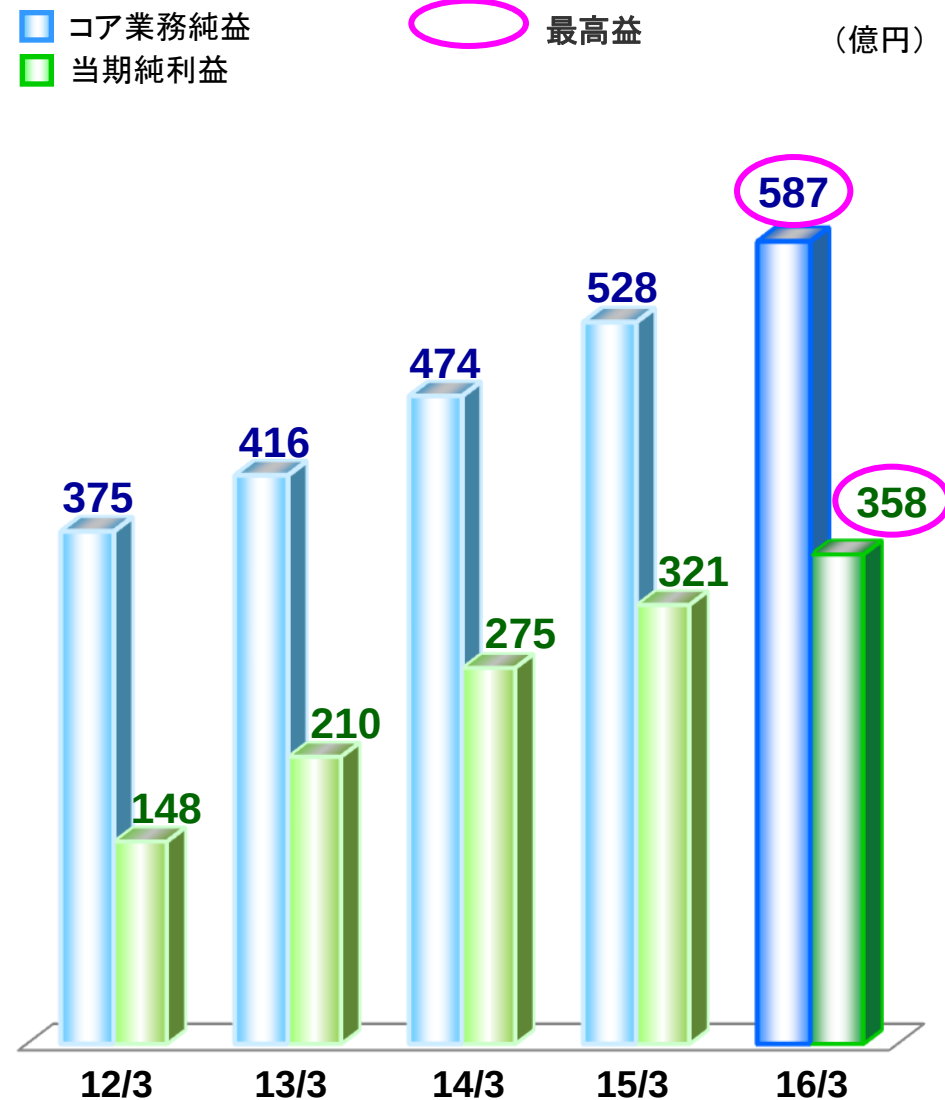


利益の推移

円貨預貸金利益と業務粗利益

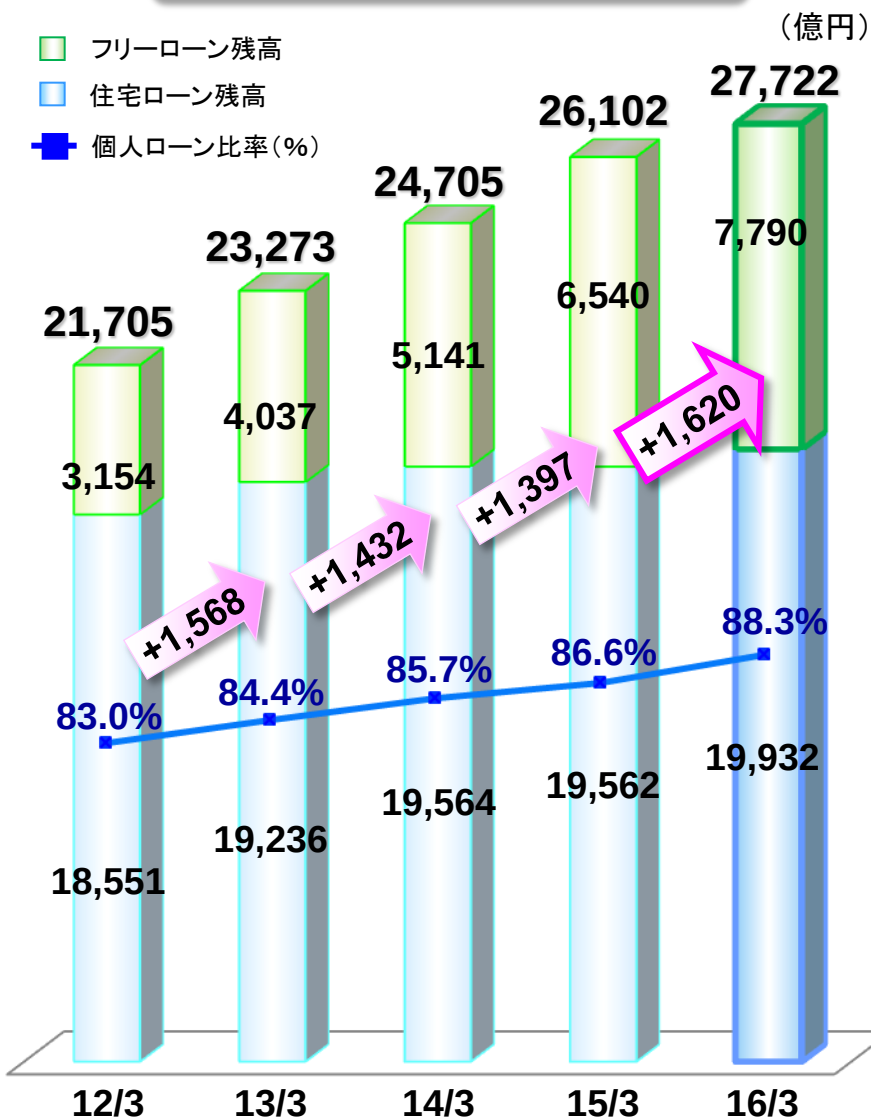


コア業務純益と当期純利益

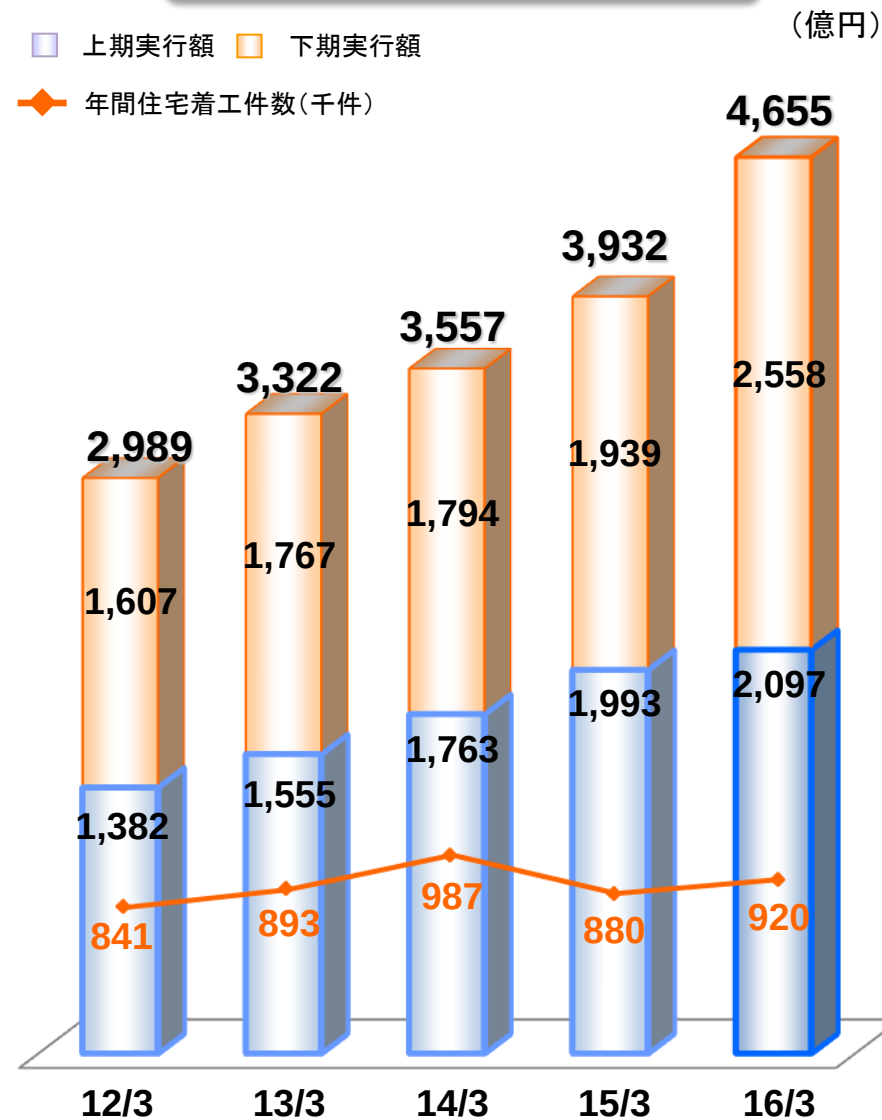


■ 個人ローンの状況 ①

個人ローン残高・個人ローン比率

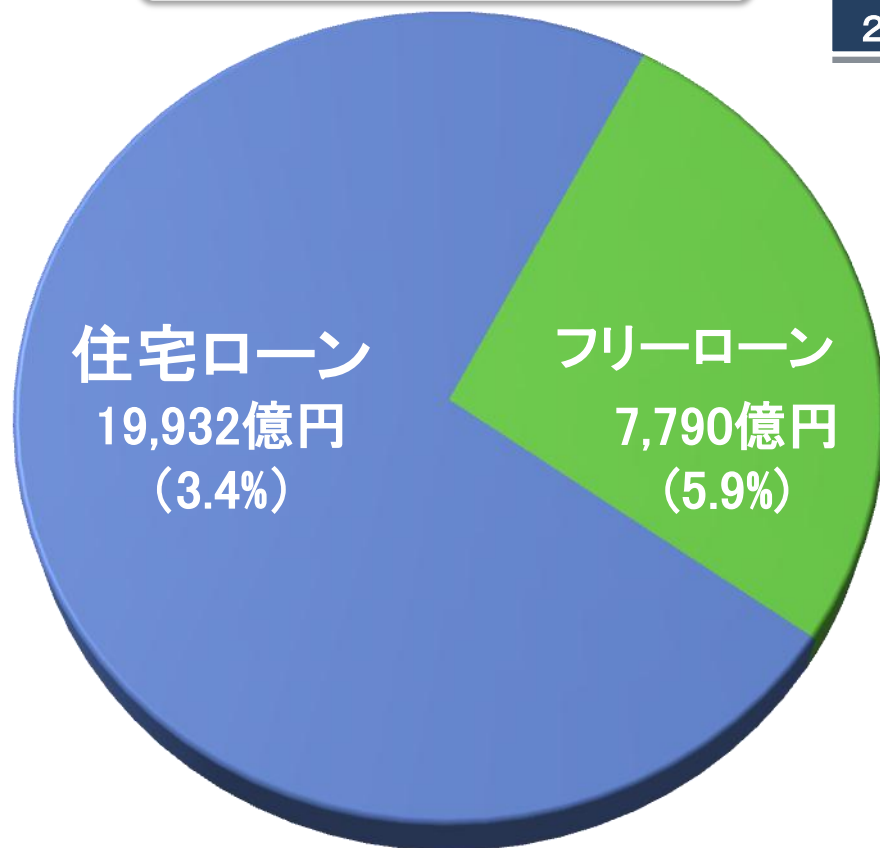


個人ローン実行額



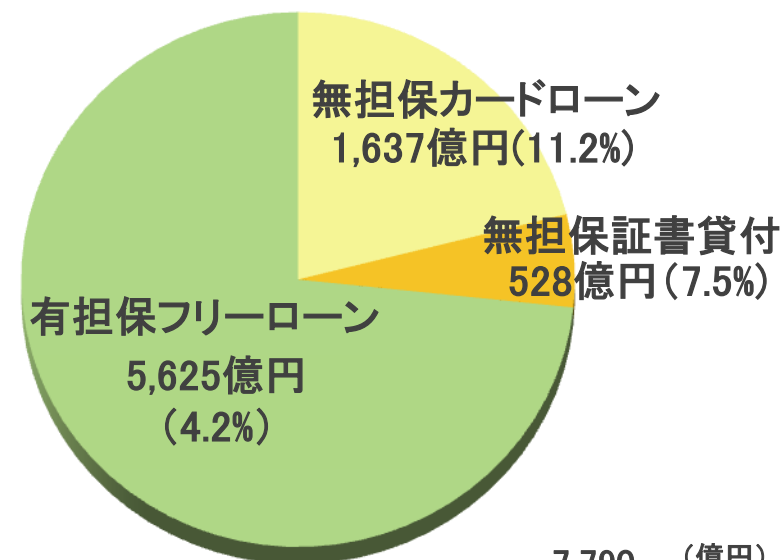
■ 個人ローンの状況 ②

個人ローン残高内訳・平均レート



2016年3月末

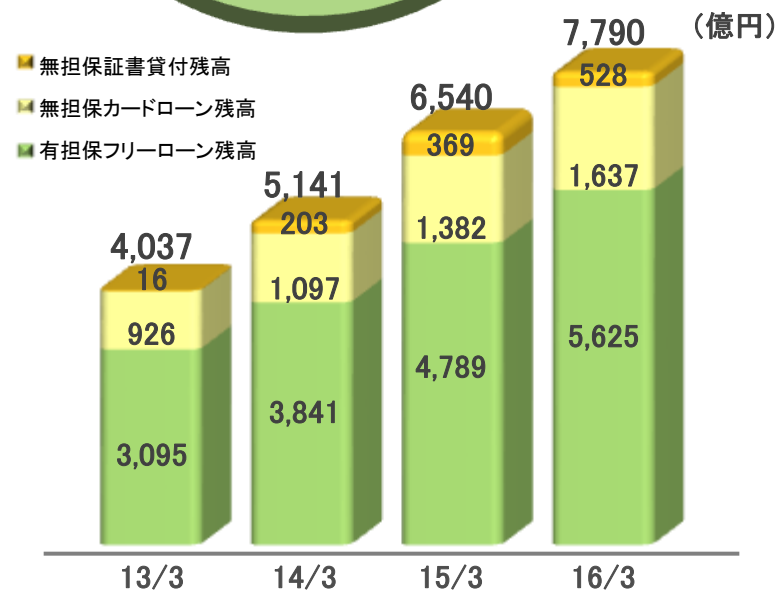
フリーローン残高内訳・平均レート



個人ローン 27,722 億円 (4.1%)

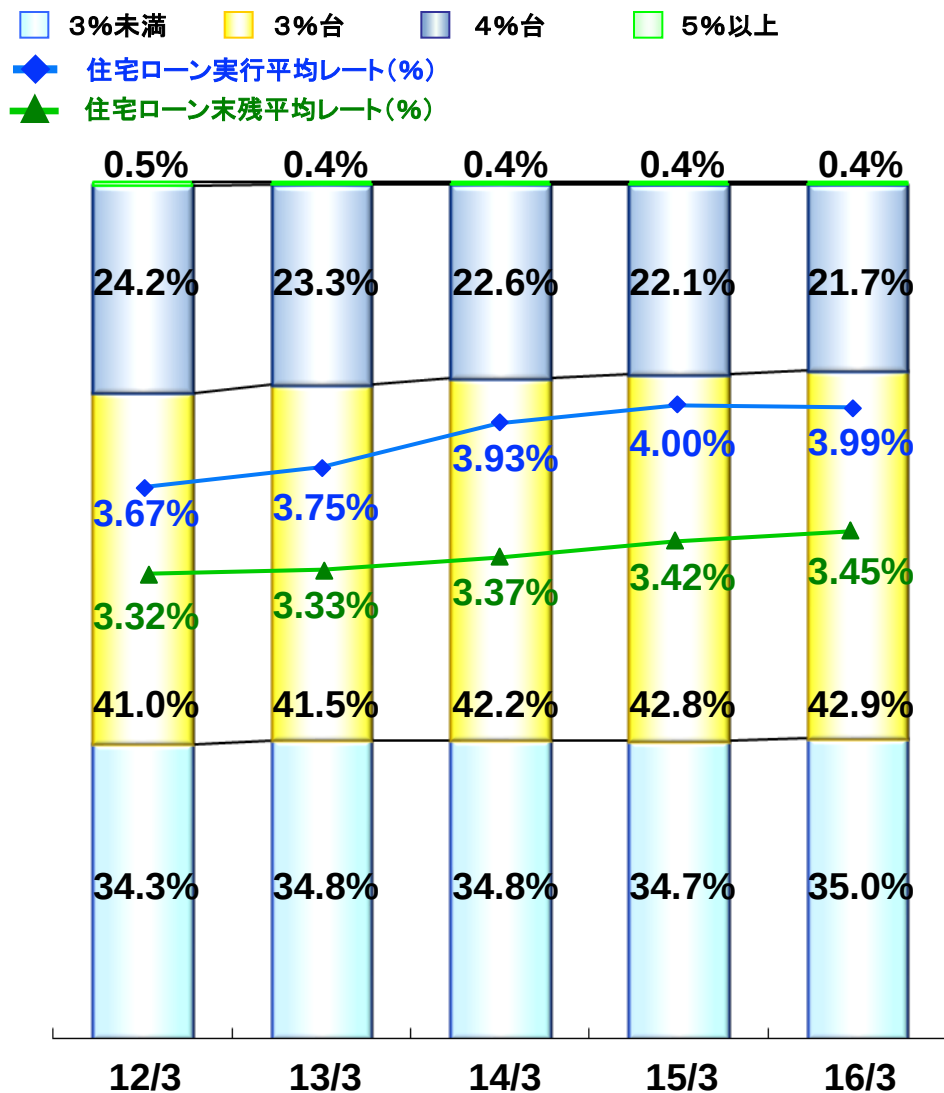
《住宅ローン残高の金利タイプ》

(注) ()内は平均レート

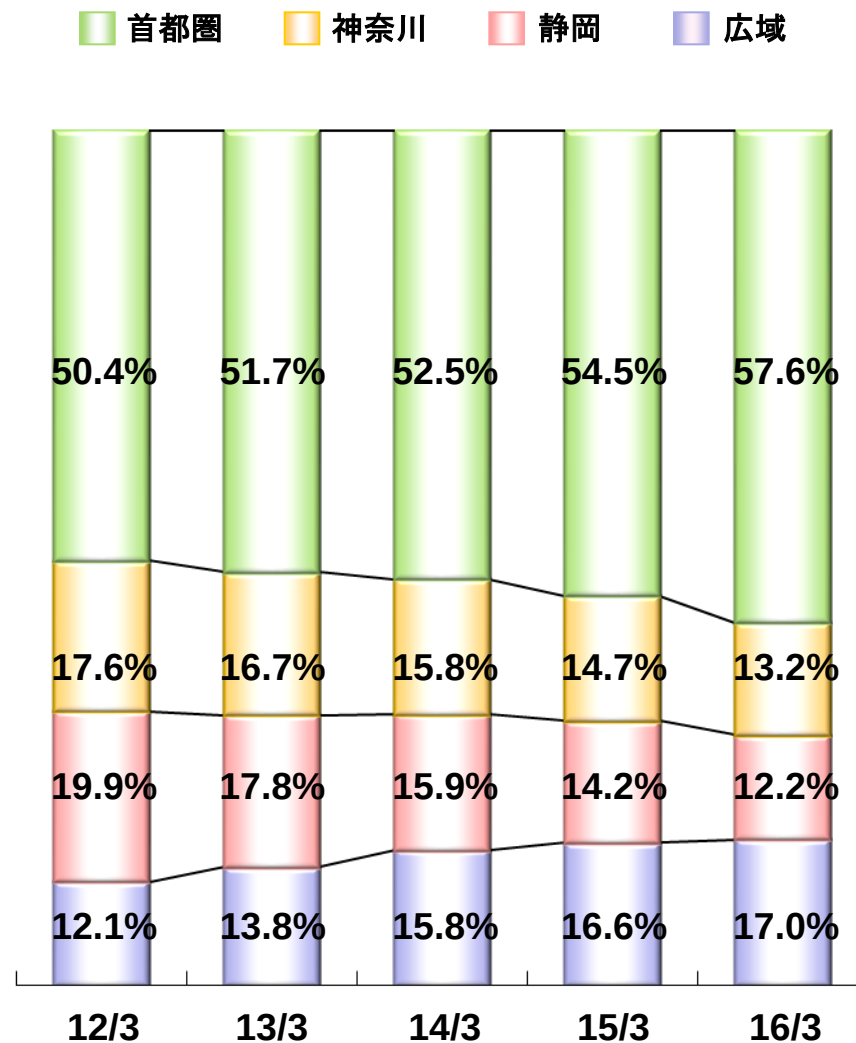


■ 住宅ローンの状況

住宅ローン実行レート分布(累計)



住宅ローン地域別残高比率



■ 個人ローンの延滞率・毀損率の推移

住宅ローン

▲ 利回り ● 延滞率 ■ 毀損率



※延滞率＝3ヶ月以上延滞債権 ÷ ローン残高

フリーローン

▲ 利回り ● 延滞率 ■ 毀損率



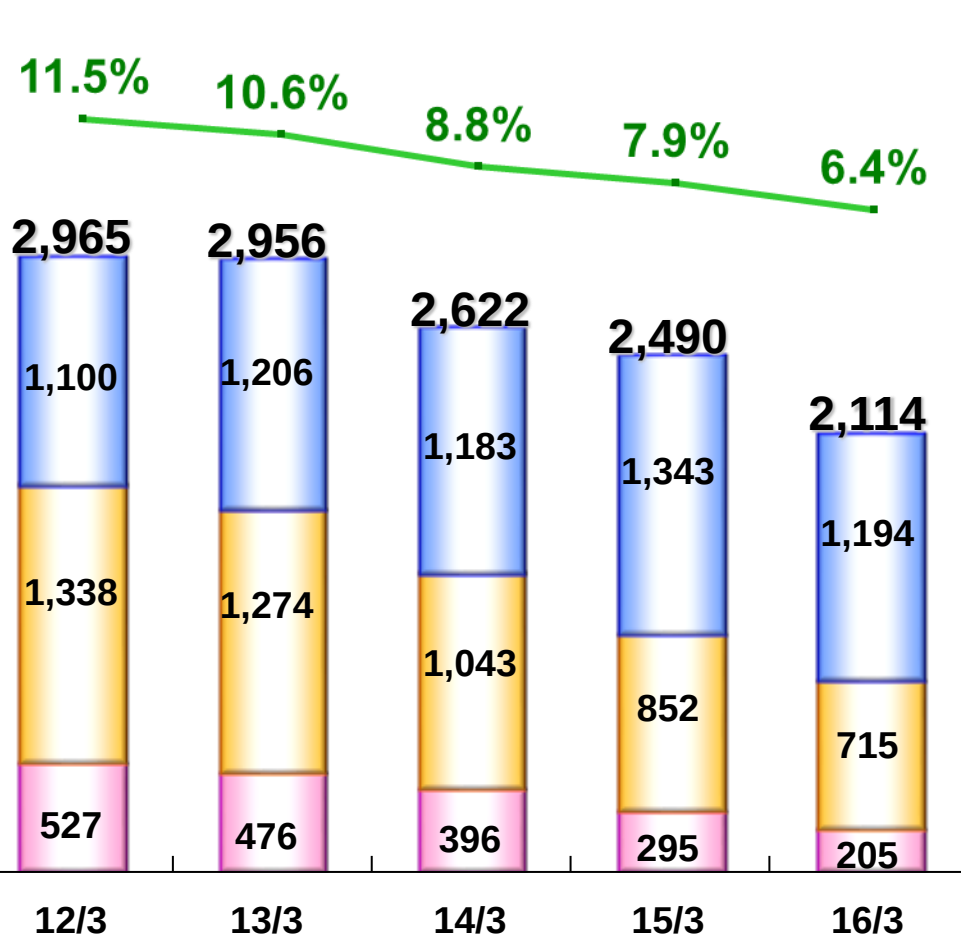
※毀損率＝デフォルト率 × (1－回収率)

■ 投資性商品<残高・手数料>推移(個人)

投資性商品残高内訳(個人)

- 投資信託
- 保険
- その他(国債等保護預り、外貨)
- 投資性商品比率

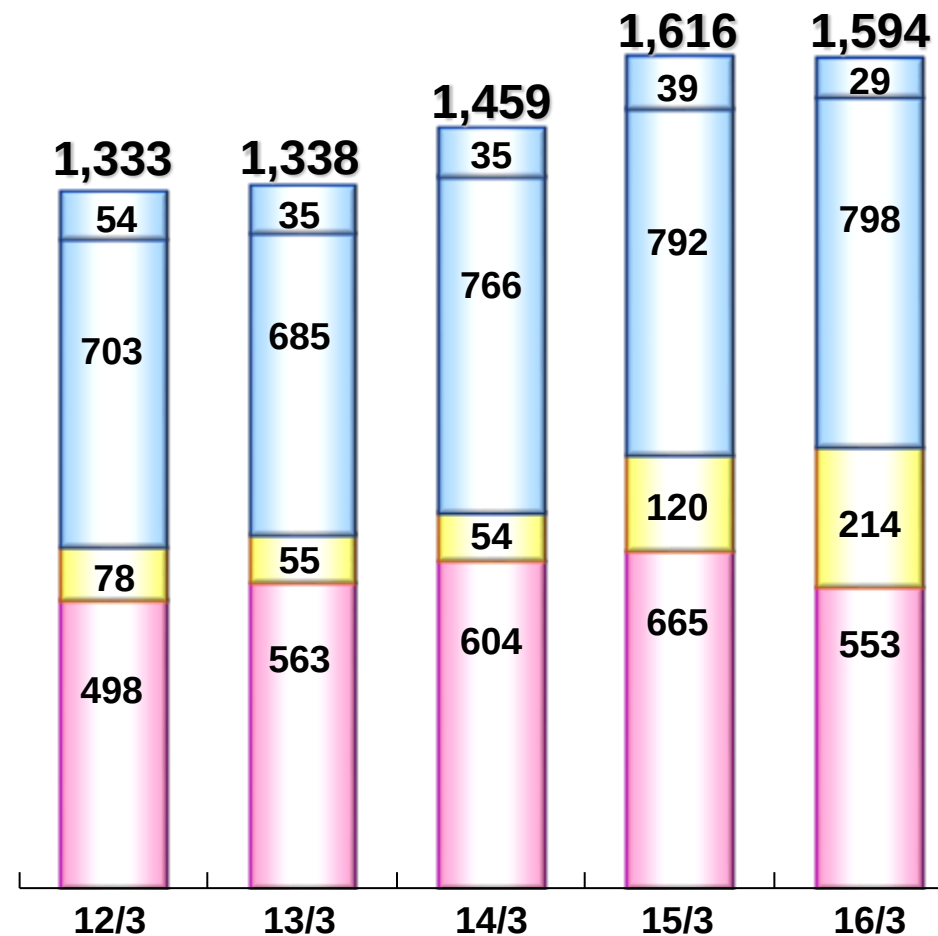
(億円)



投信・保険手数料収入

- 投信販売手数料
- 投信信託報酬
- 個人年金保険手数料
- その他保険(火災、一時払終身、保障性)

(百万円)



金融再生法開示債権詳細

(億円)

開示区分	16年3月末 与信残高	構成比	法人・個人別 与信残高		構成比	担保・ 保証合計	担保	保証	保全率	引当	引当率	カバー率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	71	0.23%	個人	52	0.19%	34	25	9	65.93%	18	100%	100%
			法人	19	0.54%	13	3	10	67.20%	6	100%	100%
危険債権	159	0.50%	個人	33	0.12%	20	16	4	59.34%	4	33.87%	73.11%
			法人	126	3.44%	112	42	70	88.90%	5	33.87%	92.66%
要管理債権	150	0.47%	個人	79	0.28%	52	51	1	66.04%	4	14.89%	71.10%
			法人	71	1.94%	33	33	0	46.90%	21	54.84%	76.02%
合 計	380	1.20%	個人	164	0.59%	106	92	14	64.64%	26	45.21%	80.63%
			法人	216	5.92%	158	78	80	73.15%	32	54.82%	87.87%
正常債権	31,206	98.80%	個人	27,766	99.41%							
			法人	3,440	94.08%							
総与信合計	31,586	100%	個人	27,930	100%							
			法人	3,656	100%							

カバー率合計

84.74 %

保全率

: 担保・保証による保全率

引当率

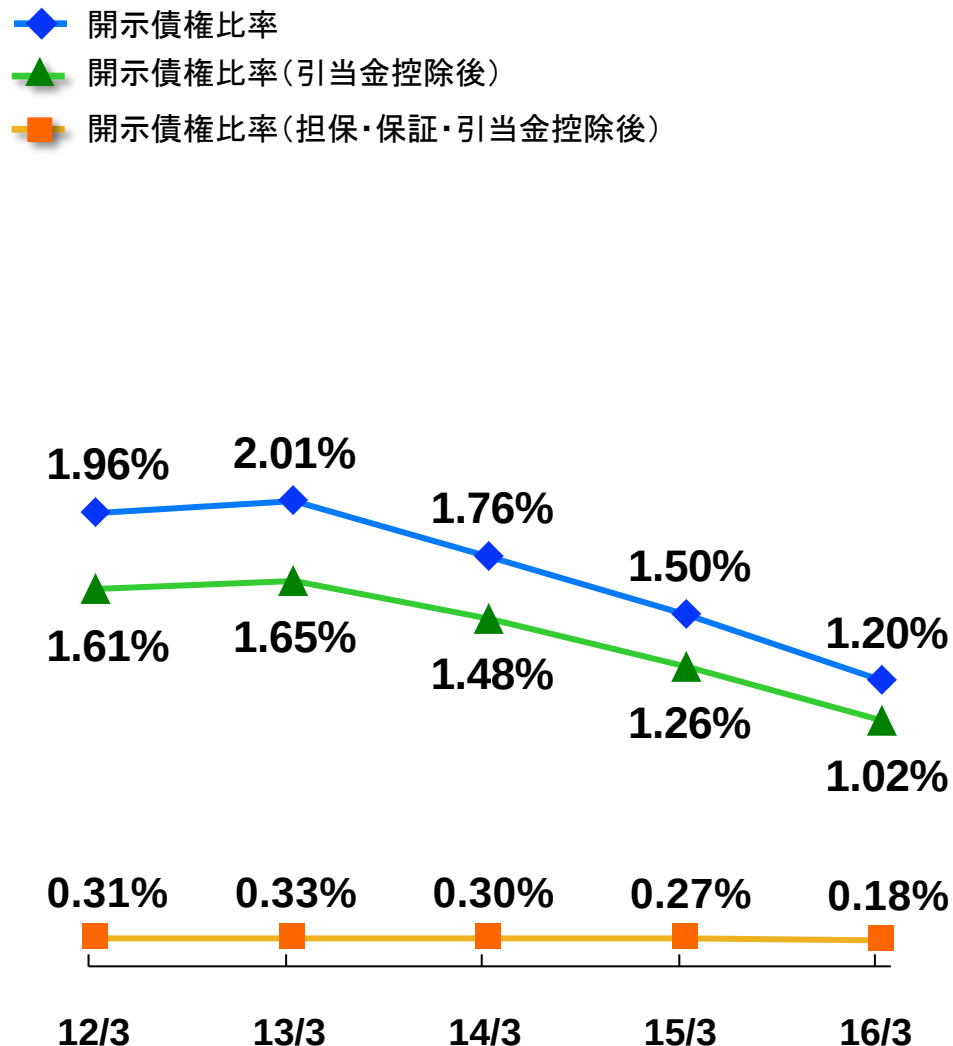
: 無担保部分への引当率

カバー率

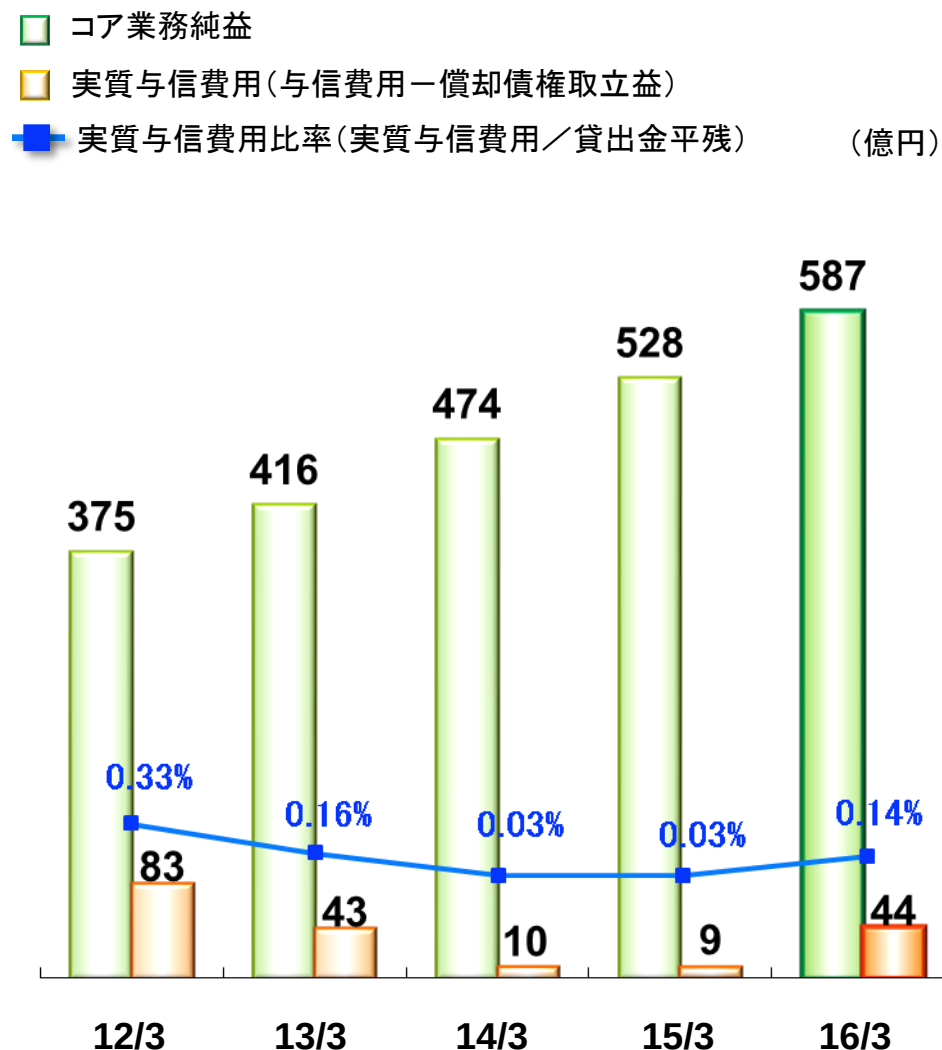
: 担保・保証・引当を考慮したカバー率

開示債権比率と実質与信費用の推移

開示債権比率



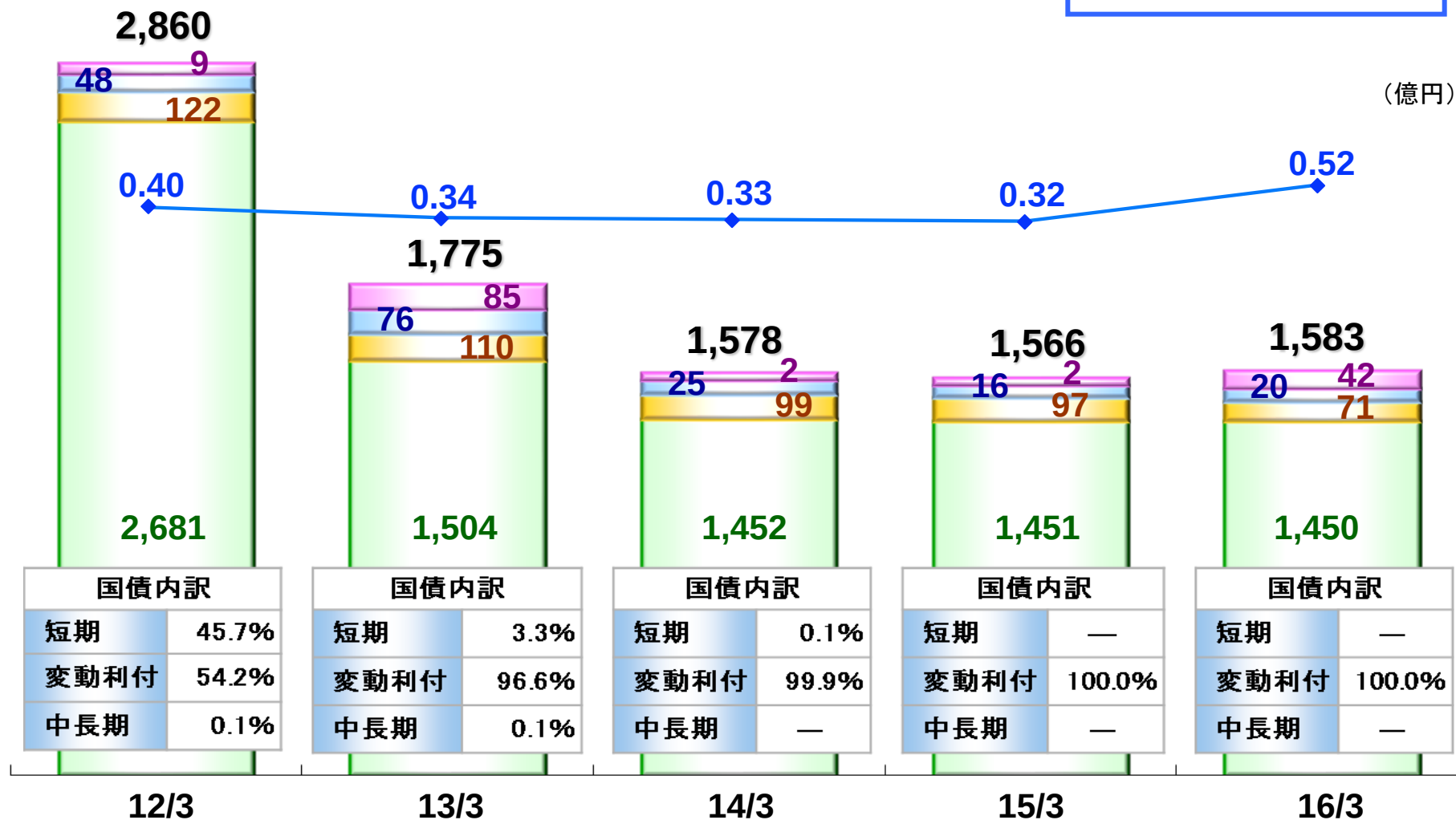
実質与信費用



■ 債券ポートフォリオの推移

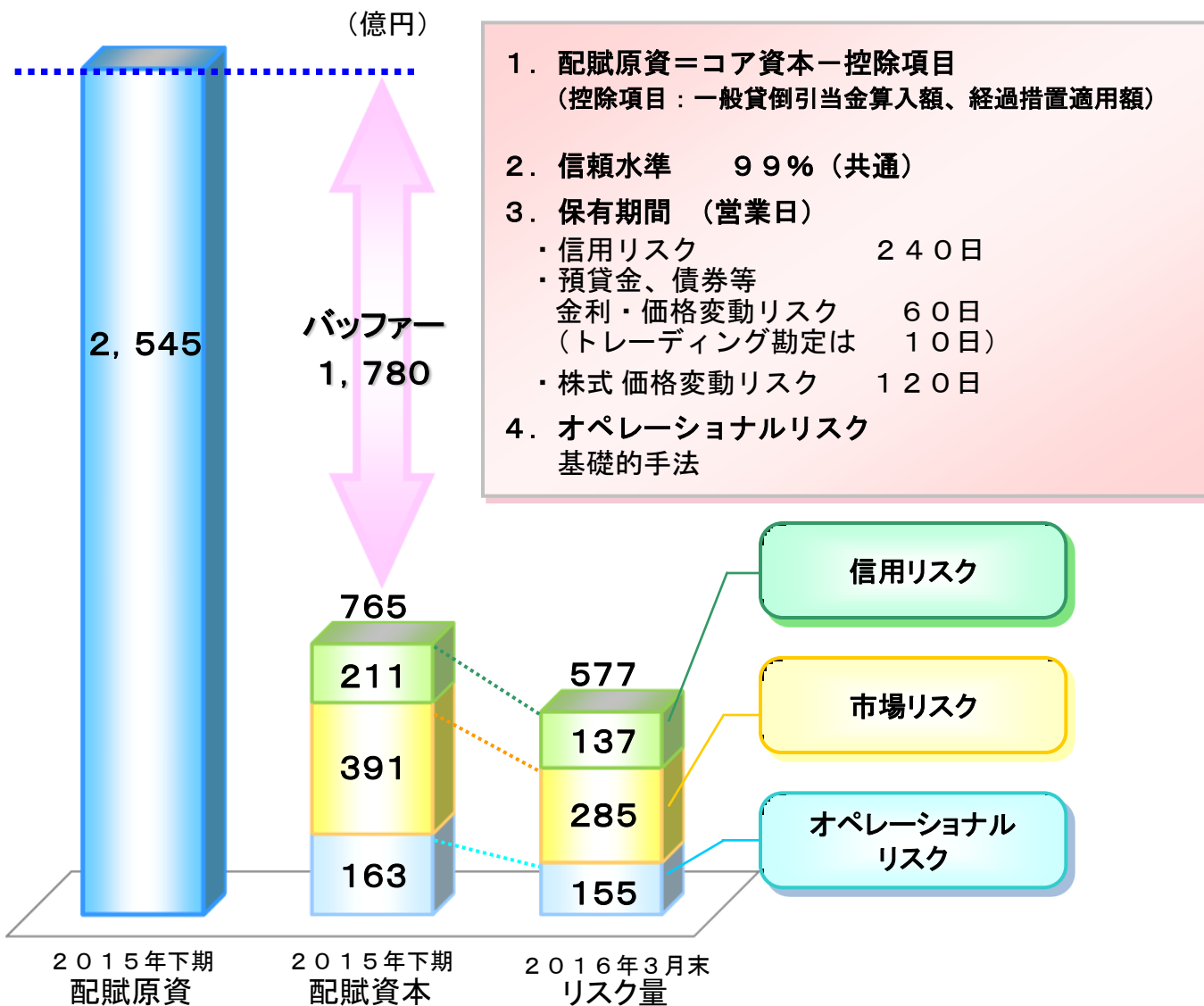
◆ 平均残存期間(年) ■ 国債 ■ 外国債券 ■ 社債 ■ 地方債

預証率 5.7%



■ リスク量の状況

統合リスク管理



アウトライヤー比率

2016年3月末

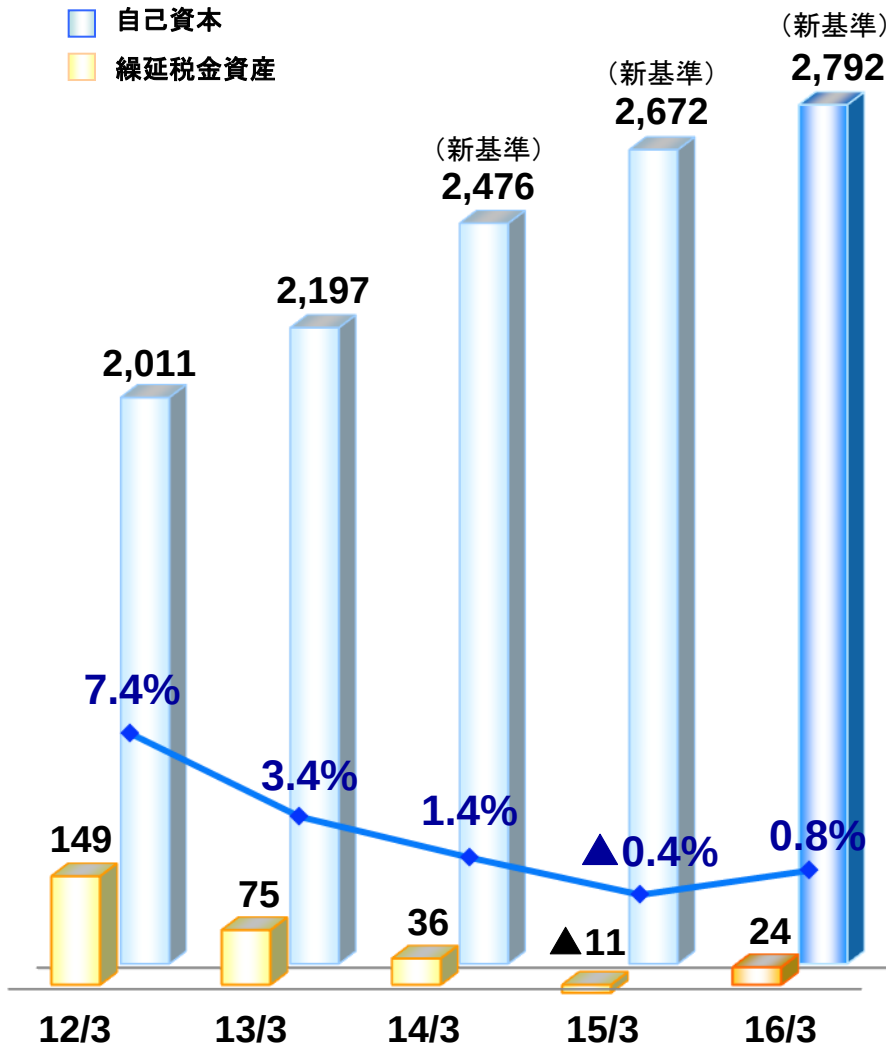
金利ショック 方式	±200bp
金利リスク量	16億円
アウトライヤー 比率	0.5%

自己資本の推移

自己資本・繰延税金資産

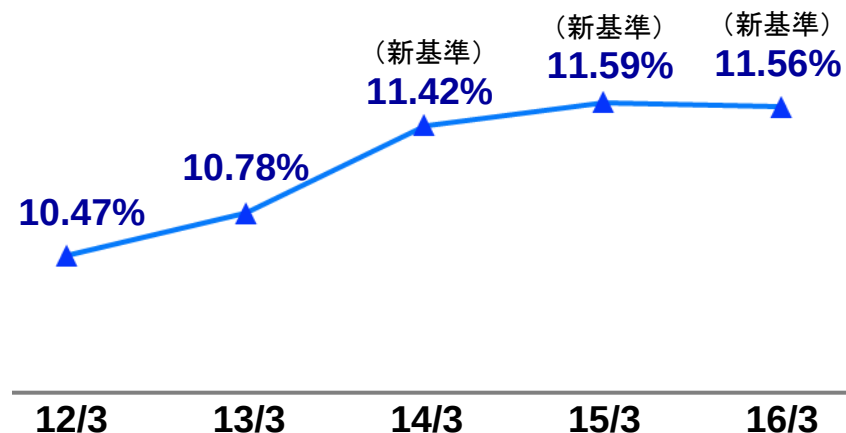
(億円)

- ◆ 繰延税金資産/自己資本
- 自己資本
- 繰延税金資産



自己資本比率

- ▲ 自己資本比率

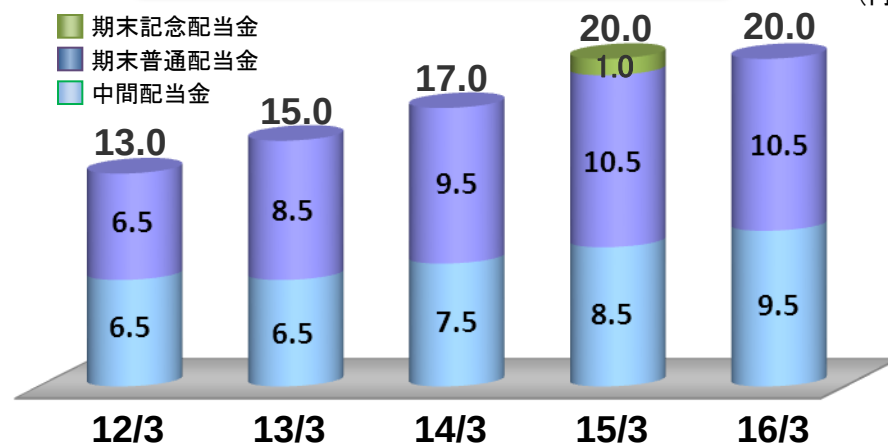


※新基準：バーゼルⅢを踏まえた国内基準にて算出

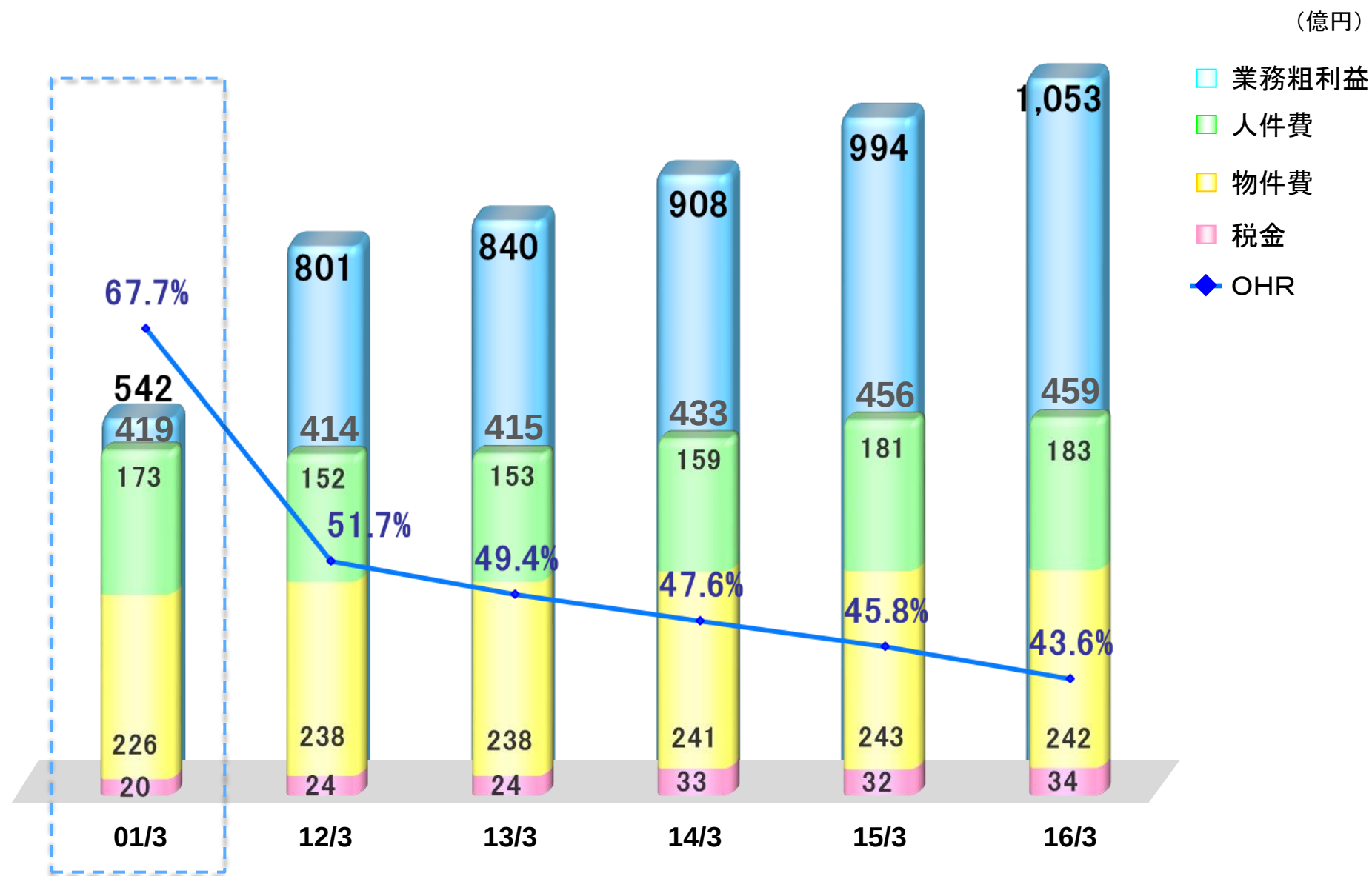
一株当たり年間配当金

(円)

- 期末記念配当金
- 期末普通配当金
- 中間配当金

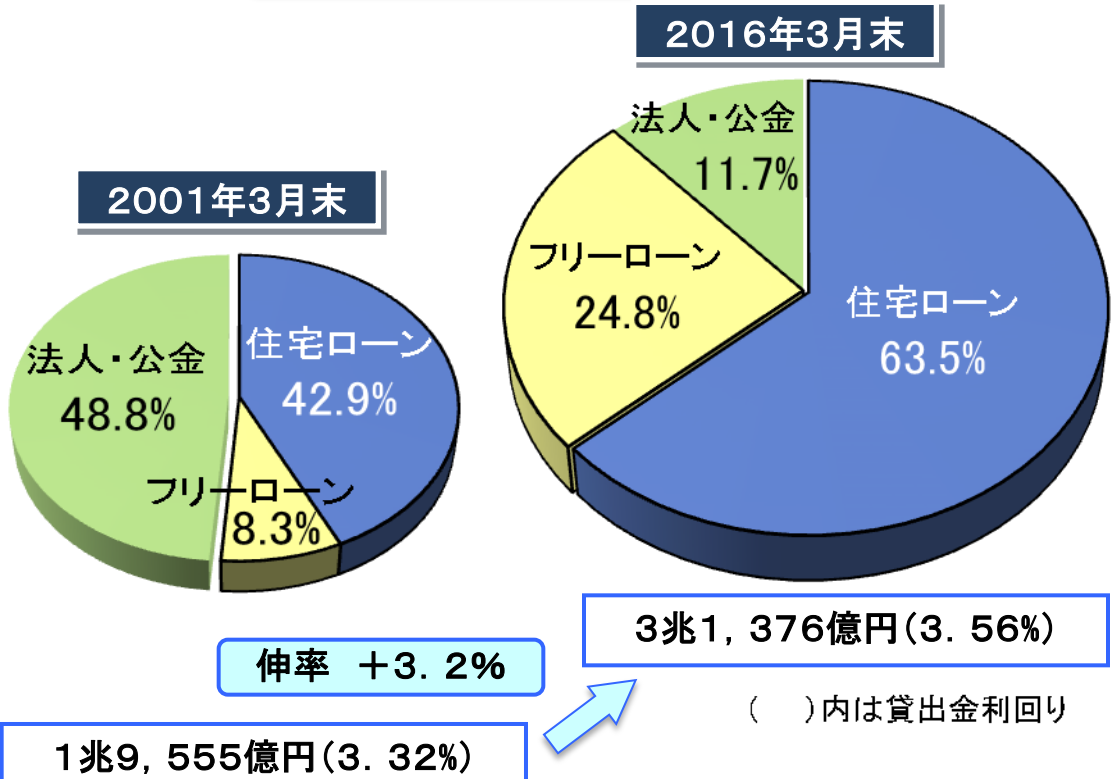


■ 経費・OHRの推移

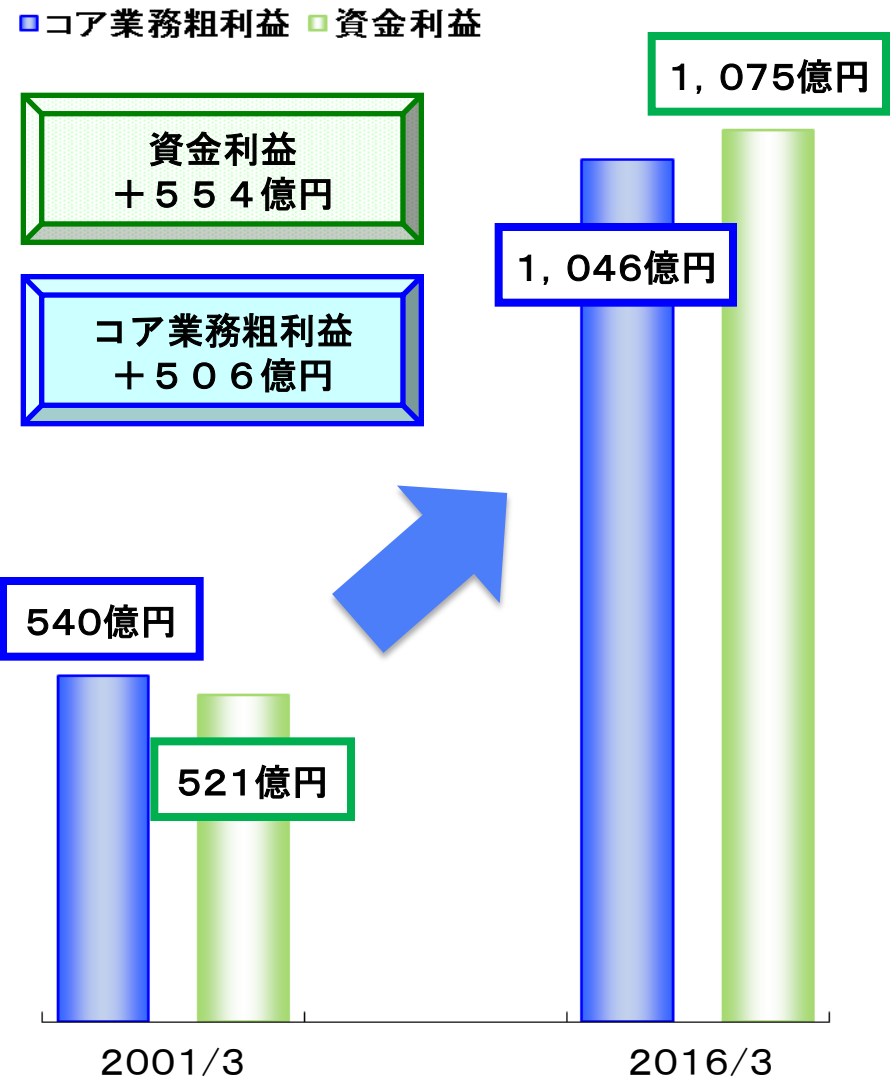


■収益基盤の成長(15年対比)

貸出金構成



コア業務粗利益増加額



	2001年3月	2016年3月	増減
個人ローン	51.2%	88.3%	+37.1%
住宅ローン	42.9%	63.5%	+20.6%
フリーローン	8.3%	24.8%	+16.5%
法人・公金	48.8%	11.7%	△37.1%
計	100.0%	100.0%	—

■ 2015年度実績及び2016年度業績見通し

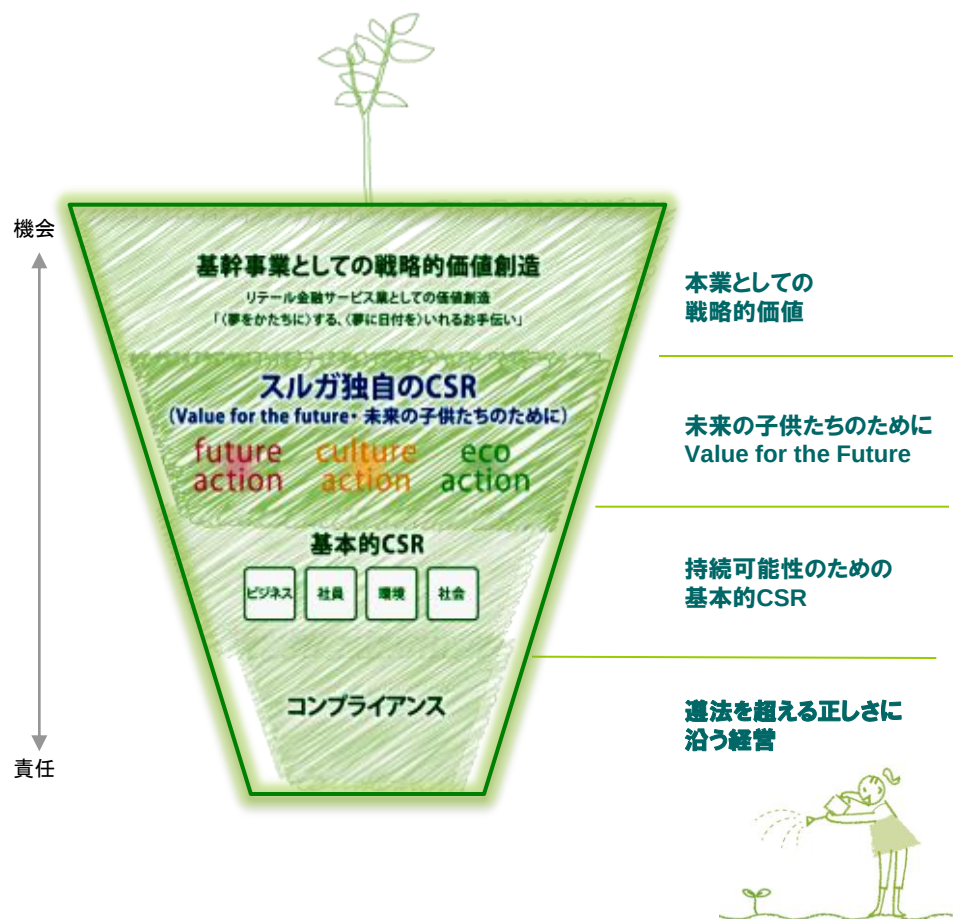
(億円)

	2014年度 実績 (A)	2015年度 実績 (B)	実績比 (B-A)	2016年度 見通し
業務粗利益	994	1,053	+59	1,085
経費等	456	459	+3	480
業務純益	538	594	+56	605
コア業務純益	528	587	+59	605
経常利益	518	544	+26	550
当期純利益	321	358	+37	370
実質与信費用	9	44	+35	45
ROE(%) (当期純利益ベース)	13.92	14.12	+0.20	13.44
EPS(円)	135.63	152.28	+16.65	159.84
一株当たり配当金(円)	20.0	20.0	—	20.0
普通配当金	19.0	20.0	+1.0	20.0
記念配当金	1.0	—	△1.0	—

■ スルガの考える未来創造型CSR

スルガのCSRのフレームイメージ

Value for the Future
未来の子供たちのために私たちができること



スルガのCSR活動“未来の苗木プロジェクト”

**未来を担う子供たちの
健やかな成長を応援する取り組み**

未来創造サポート・プログラム
自助自立社会の実現をめざして



「子供の茶会〜桜の茶会」



「秋の子供俳句会」ワークショップ



スルガCUP 静岡県チャイルドサッカー
東部大会特別協賛



サッカー教室



次世代育成サポート・プログラム
未来を担う子供たちのために



青島広志氏による
「未来の苗木コンサート“かぐや姫”」



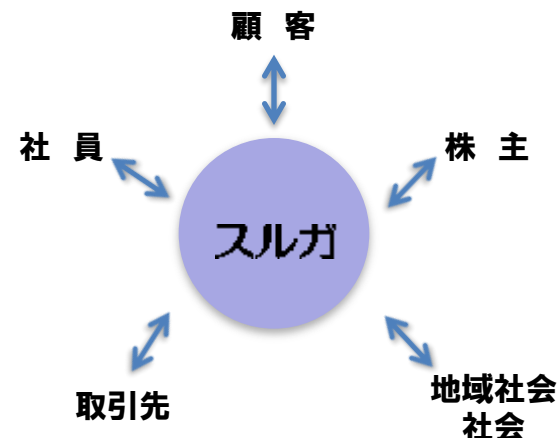
■ 経営理念における成長のあり方

“使命型企业”としての成長



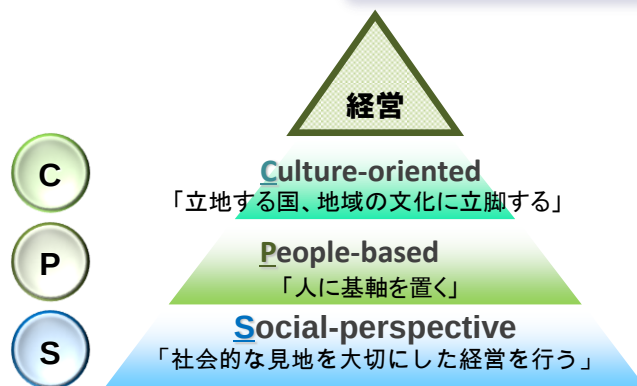
「ライフ アンド ビジネス ナビゲーターとして
〈夢をかたちにする〉、〈夢に日付を〉いれるお手伝い」とするという
ミッションの実現性の向上を成長と定義する

“価値交換システム”としての成長



各ステークホルダーとの価値交換性の向上を
成長と定義する

“C・P・S”を原点とした成長



文化を尊重し、その文化を強みとして
活かしていくことにスルガの成長がある

企業の理論ではなく、人の論理を中心に
据えた経営によって成長を実現する

社会的公器としてのあり方を絶えず志向し、
社会規範の上をいく状態を実現する

SURUGA bank

Thank you.

〈 本件に関する照会先 〉

経営管理部 IR

[TEL] 03-3279-5536

[メールアドレス] ir.koho@surugabank.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。